

特222
630



0005989-000

特222-630

衆議院議員選挙法規

大同書院編輯部・編

大同書院

昭和5

ABE

特222

3

6

630

衆議院議員
選舉法規

大法院發兌

特222
630



衆議院議員
選舉法規
大 同 書 院 發 兌



衆議院議員選舉法規目次

○衆議院議員選舉法(大正十四年五月五日法律第四十七號).....	一
○衆議院議員選舉法施行令(大正十五年一月三十日勅令第三號).....	三六
○衆議院議員選舉法施行規則(大正十五年二月三日內務省令第四號).....	六一
○衆議院議員選舉法施行令第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關スル證明ノ件 (大正十五年二月三日陸軍省令第一號).....	六六
○衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第四號ノ部隊ニ關スル件 (大正十五年二月十五日海軍省令第一號).....	八七
○選舉無料郵便規則(大正十五年二月三日逓信省令第四號).....	八八
○選舉無料郵便物ヲ小區域ニ分テテ差出スコトヲ得ル市町村(大正十五年二月三日逓 信省告示第九十七號).....	九一
○選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件(大正十五年二月三日內務省令第五號).....	九三
○衆議院議員選舉法施行令中改正(昭和三年十一月六日勅令第二百六十四號).....	九四
○衆議院議員選舉法施行規則中改正(昭和三年十一月六日內務省令第四十號).....	九五
○選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件中改正(昭和四年二月十九日內務省令第三號).....	九五



衆議院議員選舉法

(大正十四年五月五日)
法律第四十七號

改正 大正十五年法律第八十二號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國議會ノ協贊ヲ經タル
衆議院議員選舉法改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布
セシム

衆議院議員選舉法

第一章 選舉ニ關スル區域

第一條 衆議院議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉
ス

選舉區及各選舉區ニ於テ選舉スヘキ議員ノ數ハ
別表ヲ以テ之ヲ定ム

第二章 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ市町村
ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區
域ヲ合セテ一投票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ投票區ヲ設ケタルトキハ地方
長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル投票區ノ投票ニ關シ

本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以
テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三條 開票區ハ郡市ノ區域ニ依ル

地方長官特別ノ事情アリト認ムルトキハ郡市ノ
區域ヲ分チテ數開票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタルトキハ地方
長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第二項ノ規定ニ依リ設クル開票區ノ開票ニ關シ
本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以
テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四條 行政區畫ノ變更ニ因リ選舉區ニ異動ヲ生
スルモ現任議員ハ其ノ職ヲ失フコトナシ

第二章 選舉權及被選舉權

第五條 帝國臣民タル男子ニシテ年齡二十五年以
上ノ者ハ選舉權ヲ有ス

帝國臣民タル男子ニシテ年齡三十年以上ノ者ハ
被選舉權ヲ有ス

第六條 左ニ掲クル者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セ
ス

- 一 禁治產者及準禁治產者

二 破産者ニシテ復権ヲ得サル者
 三 貧困ニ因リ生活ノ爲公私ノ救助ヲ受ケ又ハ扶助ヲ受クル者
 四 一定ノ住居ヲ有セサル者
 五 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
 六 刑法第二編第一章、第三章、第九章、第十章乃至第二十一章、第二十五章又ハ第三十六章乃至第三十九章ニ掲クル罪ヲ犯シ六年未滿ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後其ノ刑期ノ二倍ニ相當スル期間ヲ經過スルニ至ル迄ノ者但シ其ノ期間五年ヨリ短キトキハ五年トス
 七 六年未滿ノ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ前號ニ掲クル罪以外ノ罪ヲ犯シ六年未滿ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者
 第七條 華族ノ戸主ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス

陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者(未タ入營セサル者及歸休下士官兵ヲ除ク)及戰時若ハ事變ニ際シ召集中ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス兵籍ニ編入セラレタル學生生徒(勅令ヲ以テ定ムル者ヲ除ク)及志願ニ依リ國民軍ニ編入セラレタル者亦同シ
 第八條 選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セス
 第九條 在職ノ宮内官、判事、朝鮮總督府判事、臺灣總督府法院判官、關東廳法院判官、南洋廳判事、檢事、朝鮮總督府檢事、臺灣總督府法院檢察官、關東廳法院檢察官、南洋廳檢事、陸軍法務官、海軍法務官、行政裁判所長官、行政裁判所評定官、會計檢察官、收稅官吏及警察官吏ハ被選舉權ヲ有セス
 第十條 官吏及待遇官吏ハ左ニ掲クル者ヲ除クノ外在職中議員ト相兼ヌルコトヲ得ス
 一 國務大臣
 二 内閣書記官長
 三 法制局長官

四 各省政務次官
 五 各省參與官
 六 内閣總理大臣秘書官
 七 各省秘書官
 第十一條 北海道會議員及府縣會議員ハ衆議院議員ト相兼ヌルコトヲ得ス
 第三章 選舉人名簿
 第十二條 市町村長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ其ノ日迄引續キ一年以上其ノ市町村内ニ住居ヲ有スル者ノ選舉資格ヲ調査シ十月三十一日迄ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ(大正十五年法律第八十二號改正、第二項第三項削除)
 前項ノ住居ニ關スル要件ヲ具備セサル選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラルルコトヲ得ス(大正十五年法律第八十二號本項中改正)
 選舉人名簿ニハ選舉人ノ氏名、住居及生年月日等ヲ記載スヘシ
 第一項ノ住居ニ關スル期間ハ行政區畫變更ノ爲中斷セラルルコトナシ
 第十三條 市町村長ハ十一月五日ヨリ十五日間市

役所、町村役場又ハ其ノ指定シタル場所ニ於テ選舉人名簿ヲ縦覽ニ供スヘシ(大正十五年法律第八十二號本條改正)
 市町村長ハ縦覽開始ノ日ヨリ少クトモ三日前ニ縦覽ノ場所ヲ告示スヘシ(大正十五年法律第八十二號本項中改正)
 第十四條 選舉人名簿ニ脱漏又ハ誤載アリト認ムルトキハ選舉人ハ理由書及證憑ヲ具ヘ其ノ修正ヲ市町村長ニ申立ツルコトヲ得(大正十五年法律第八十二號本條改正)
 縦覽期限ヲ經過シタルトキハ前項ノ申立ヲ爲スコトヲ得ス
 第十五條 市町村長ニ於テ前條ノ申立ヲ受ケタルトキハ其ノ理由及證憑ヲ審査シ申立ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ決定スヘシ其ノ申立ヲ正當ナリト決定シタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ修正シ其ノ旨ヲ申立人及關係人ニ通知シ併セテ之ヲ告示スヘシ其ノ申立ヲ正當ナラスト決定シタルトキハ其ノ旨ヲ申立人ニ通知スヘシ(大正十五年法律第八十二號第二項及第三項削除)

第十六條 前條市町村長ノ決定ニ不服アル申立人又ハ關係人ハ市町村長ヲ被告トシ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ七日以内ニ地方裁判所ニ出訴スルコトヲ得（大正十五年法律第八十二號本條改正）

前項裁判所ノ判決ニ對シテハ控訴スルコトヲ得ス但シ大審院ニ上告スルコトヲ得

第十七條 選舉人名簿ハ十二月二十日ヲ以テ確定ス

選舉人名簿ハ次年ノ十二月十九日迄之ヲ据置クヘシ但シ確定判決ニ依リ修正スヘキモノハ市町村長ニ於テ直ニ之ヲ修正シ其ノ旨ヲ告示スヘシ（大正十五年法律第八十二號第三項及第四項削除）

天災事變其ノ他ノ事故ニ因リ必要アルトキハ更ニ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

前項選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日、期間等ハ命令ノ定ムル所ニ依ル

第四章 選舉、投票及投票所

第十八條 總選舉ハ議員ノ任期終リタル日ノ翌日

之ヲ行フヲ例トス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ議員ノ任期終リタル日ヨリ五日以内ニ之ヲ行フコトヲ妨ケス

議會開會中又ハ議會閉會ノ日ヨリ二十五日以内ニ議員ノ任期終ル場合ニ於テハ總選舉ハ議會閉會ノ日ヨリ二十六日以後三十日以内ニ之ヲ行フ衆議院解散ヲ命セラレタル場合ニ於テハ總選舉ハ解散ノ日ヨリ三十日以内ニ之ヲ行フ

總選舉ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定メ少クトモ二十五日前ニ之ヲ公布ス

第十九條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ投票ハ一人一票ニ限ル

第二十條 市町村長ハ投票管理者ト爲リ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第二十一條 投票所ハ市役所、町村役場又ハ投票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

第二十二條 投票管理者ハ選舉ノ期日ヨリ少クトモ五日前ニ投票所ヲ告示スヘシ

第二十三條 投票所ハ午前七時ニ開キ午後六時ニ閉ツ

第二十四條 議員候補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立會人一人ヲ定メ選舉ノ期日ノ前日迄ニ投票管理者ニ届出ツルコトヲ得但シ議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出テタル投票立會人ハ其ノ職ヲ失フ

前項ノ規定ニ依ル投票立會人三人ニ達セサルトキ若ハ三人ニ達セサルニ至リタルトキ又ハ投票立會人ニシテ參會スル者投票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リ三人ニ達セサルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セサルニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ三人ニ達スル迄ノ投票立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知シ投票ニ立會ハシムヘシ

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第二十五條 選舉人ハ選舉ノ當日自ラ投票所ニ至リ選舉人名簿ノ對照ヲ經テ投票ヲ爲スヘシ投票管理者ハ投票ヲ爲サムトスル選舉人ノ本人

ナリヤ否ヤヲ確認スルコト能ハサルトキハ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシムヘシ其ノ宣言ヲ爲ササル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第二十六條 投票用紙ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ選舉人ニ交付スヘシ

第二十七條 選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ議員候補者一人ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ

投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

第二十八條 投票ニ關スル記載ニ付テハ勅令ヲ以テ定ムル點字ハ之ヲ文字ト看做ス

第二十九條 選舉人名簿ニ登錄セラレサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ登錄セラレヘキ確定判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者アルトキハ投票管理者ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシムヘシ

第三十條 選舉人名簿ニ登錄セラレタル者選舉人名簿ニ登錄セラレタルコトヲ得サル者ナルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ス選舉ノ當日選舉權ヲ有セ

サル者ナルトキ亦同シ
自ラ議員候補者ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者
ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十一條 投票ノ拒否ハ投票立會人ノ意見ヲ聽
キ投票管理者之ヲ決定スヘシ
前項ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ投
票管理者ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ
前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘
シ表面ニ自ラ其ノ氏名ヲ記載シ投函セシムヘ
シ

投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦
前二項ニ同シ

第三十二條 投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタルト
キハ投票管理者ハ其ノ旨ヲ告ケテ投票所ノ入口
ヲ鎖シ設票所ニ在ル選舉人ノ投票結了スルヲ待
チテ投票函ヲ閉鎖スヘシ

投票函閉鎖後ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス
第三十三條 選舉人ニシテ勅令ノ定ムル事由ニ因
リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハ
サルヘキコトヲ證スル者ノ投票ニ關シテハ第二

十五條、第二十六條、第二十七條第一項、第二
十九條但書及第三十一條ノ規定ニ拘ラス勅令ヲ
以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第三十四條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關
スル頭末ヲ記載シ投票立會人ト共ニ之ニ署名ス
ヘシ

第三十五條 投票管理者ハ一人又ハ數人ノ投票立
會人ト共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄
ニ、市ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日投票函、投
票録及選舉人名簿ヲ開票管理者ニ送致スヘシ

第三十六條 島嶼其ノ他交通不便ノ地ニシテ前條
ノ期日ニ投票函ヲ送致スルコト能ハサル情況ア
リト認ムルトキハ地方長官ハ適宜ニ其ノ投票ノ
期日ヲ定メ開票ノ期日迄ニ其ノ投票函、投票録
及選舉人名簿ヲ送致セシムルコトヲ得

第三十七條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因
リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ投票ヲ
行フノ必要アルトキハ投票管理者ハ選舉長ヲ經
テ地方長官ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於
テハ地方長官ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシム

ヘシ但シ其ノ期日ハ少クトモ五日前ニ之ヲ告示
セシムヘシ

第三十八條 第七十五條又ハ第七十九條ノ選舉ヲ
同時ニ行フ場合ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シ
テ之ヲ行フ

第三十九條 何人ト雖選舉人ノ投票シタル被選舉
人ノ氏名ヲ陳述スルノ義務ナシ

第四十條 投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ保持シ必
要ナル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ請求スル
コトヲ得

第四十一條 選舉人、投票所ノ事務ニ従事スル者、
投票所ヲ監視スル職權ヲ有スル者及警察官吏ニ
非サレハ投票所ニ入ルコトヲ得ス

第四十二條 投票所ニ於テ演說討論ヲ爲シ若ハ喧
騒ニ涉リ又ハ投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ其
ノ他投票所ノ秩序ヲ紊ル者アルトキハ投票管理
者ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ投票所外ニ
退出セシムヘシ

第四十三條 前條ノ規定ニ依リ投票所外ニ退出セ
シメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ

得但シ投票管理者ハ投票所ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナ
シト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルコトヲ
妨ケス

第五章 開票及開票所

第四十四條 支廳長、市長又ハ地方長官ノ指定シ
タル官吏ハ開票管理者ト爲リ開票ニ關スル事務
ヲ擔任ス(大正十五年法律第八十二號改正)

第四十五條 開票所ハ文廳、市役所又ハ開票管理
者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク(大正十五年法
律第八十二號改正)

第四十六條 開票管理者ハ豫メ開票ノ場所及日時
ヲ告示スヘシ

第四十七條 第二十四條ノ規定ハ開票立會人ニ之
ヲ準用ス

第四十八條 開票管理者ハ總テノ投票函ノ送致ヲ
受ケタル日ノ翌日開票所ニ於テ開票立會人立會
ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數ト
ヲ計算スヘシ

第四十九條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理
者ハ先ツ第三十一條第二項及第四項ノ投票ヲ調

查シ開票立會人ノ意見ヲ聽キ其ノ受理如何ヲ決定スヘシ

開票管理者ハ開票立會人ト共ニ投票區毎ニ投票ヲ點檢スヘシ

投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第五十條 選舉人ハ其ノ開票所ニ就キ開票ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第五十一條 投票ノ效力ハ開票立會人ノ意見ヲ聽キ開票管理者之ヲ決定スヘシ

第五十二條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス
一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ
二 議員候補者ニ非サル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

三 一投票中二人以上ノ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

四 被選舉權ナキ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

五 議員候補者ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ官位、職業、身分、住居又ハ敬稱ノ類

ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラス

六 議員候補者ノ氏名ヲ自書セサルモノ
七 議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

八 衆議院議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

前項第八號ノ規定ハ第七十五條又ハ第七十九條ノ規定ニ依ル選舉ノ場合ニ限り之ヲ適用ス

第五十三條 投票ハ有效無効ヲ區別シ議員ノ任期間開票管理者ニ於テ之ヲ保存スヘシ但シ第四十四條ノ規定ニ依リ地方長官ノ指定シタル官吏開票管理者タル場合ニ於テハ地方長官ニ於テ之ヲ保存スヘシ(大正十五年法律第八十二號但書追加)

第五十四條 開票管理者ハ開票録ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載シ開票立會人ト共ニ署名シ投票録ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ前條但書ノ規定ハ開票録及投票録ノ保存ニ之ヲ準用ス(大正十五年法律第八十二號但書追加)

第五十五條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ハズ

ヒタル場合ノ開票ニ於テハ其ノ投票ノ效力ヲ決定スヘシ

第五十六條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ開票ニ之ヲ準用ス

第五十七條 開票所ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四十二條ノ規定ヲ準用ス

第六章 選舉會
第五十八條 左ニ掲クル者ヲ以テ選舉長トス(大正十五年法律第八十二號本條改正各號追加)

一 一縣又ハ一市一選舉區タル場合ニ於テハ其ノ地方長官又ハ市長

二 一選舉區數市又ハ支廳管内及市ニ涉ル場合ニ於テハ關係支廳長又ハ市長ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者

三 其ノ他ノ選舉區ニ於テハ官吏又ハ關係市長ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者

選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

第五十九條 選舉會ハ選舉長ノ屬スル縣廳、支廳若ハ市役所又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之ヲ開ク(大正十五年法律第八十二號本條改正)

第六十條 選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第六十一條 第二十四條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第六十二條 選舉長ハ總テノ開票管理者ヨリ第四十九條第三項ノ報告ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日選舉會ヲ開キ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査スヘシ

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テ第四十九條第三項ノ報告ヲ受ケタルトキハ選舉長ハ前項ノ例ニ依リ選舉會ヲ開キ他ノ部分ノ報告ト共ニ更ニ之ヲ調査スヘシ

第六十三條 選舉人ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第六十四條 選舉長ハ選舉録ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載シ選舉立會人ト共ニ署名シ第四十九條第三項ノ報告ニ關スル書類ト併セテ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ第五十八條第一項第三號ノ規定ニ依リ地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)選舉長タル場合ニ於テハ地方

長官ニ於テ選舉錄及第四十九條第三項ノ報告ニ關スル書類ヲ保存スヘシ(大正十五年法律第八十二號但書追加)

第六十五條 第三十七條ノ規定ハ但書ヲ除キ選舉會ニ之ヲ準用ス

第六十六條 選舉會場ノ取締ニ付テハ第四十條乃至第四十二條ノ規定ヲ準用ス

第七章 議員候補者及當選人

第六十七條 議員候補者タラムトスル者ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前七日迄ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ届出ツヘシ
選舉人名簿ニ記載セラレタル者他人ヲ議員候補者ト爲サムトスルトキハ前項ノ期間内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲スコトヲ得

前二項ノ期間内ニ届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超ユル場合ニ於テ其ノ期間ヲ經過シタル後議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ前二項ノ例ニ依リ選舉ノ期日ノ前日迄議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲スコトヲ得

議員候補者ハ選舉長ニ届出ヲ爲スニ非サレハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトヲ得ス
前四項ノ届出アリタルトキ又ハ議員候補者ノ死亡シタルコトヲ知りタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第六十八條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲サムトスル者ハ議員候補者一人ニ付二千圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證書ヲ供託スルコトヲ要ス

議員候補者ノ得票數其ノ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ十分ノ一ニ達セサルトキハ前項ノ供託物ハ政府ニ歸屬ス

議員候補者選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス
但シ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十九條 有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選人トス但シ其ノ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ四分ノ一

以上ノ得票アルコトヲ要ス

當選人ヲ定ムルニ當リ得票數同シキトキハ年齢多キ者ヲ取り年齢モ亦同シキトキハ選舉會ニ於テ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果更ニ選舉ヲ行フコトヲクシテ當選人ヲ定メ得ル場合ニ於テハ選舉會ヲ開キ之ヲ定ムヘシ

當選人當選ヲ辭シタルトキ、死亡者ナルトキ又ハ第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ定ムヘシ

當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果又ハ第三百三十六條ノ規定ニ依リ當選無効ト爲リタルトキハ選舉會ヲ開キ其ノ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出期限前ナル場合ニ於テハ前項ノ例ニ依リ其ノ届出期限經過後ナル場合ニ於テハ第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者ノ中ニ就キ當選人ヲ定ムヘシ

前三項ノ場合ニ於テ第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラサリシ者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第七十條 當選人選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ當選ヲ失フ

第七十一條 第六十七條第一項乃至第三項ノ規定ニ依ル届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超エサルトキハ其ノ選舉區ニ於テハ投票ヲ行ハス

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ投票管理者ニ通知シ併セテ之ヲ告示シ且地方長官ニ報告スヘシ
投票管理者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以内ニ選舉會ヲ開キ議員候補者ヲ以テ當選人ト定ムヘシ

前項ノ場合ニ於テ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スヘシ

シ

第七十二條 當選人定リタルトキハ選舉長ハ直ニ當選人ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選人ノ氏名ヲ告示シ且當選人ノ氏名、得票數及其ノ選舉ニ於ケル有效投票ノ總數其ノ他選舉ノ顛末ヲ地方長官ニ報告スヘシ

當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且之ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十三條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ其ノ當選ヲ承諾スルヤ否ヤヲ選舉長ニ届出ツヘシ

一人ニシテ數選舉區ノ當選ヲ承諾スルコトヲ得ス

選舉長第一項ノ規定ニ依ル届出ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第七十四條 當選人當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第七十五條 左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スル場合

ニ於テハ更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選人ヲ定メ得ルトキヲ除クノ外地方長官ハ選舉ノ期日ヲ定メ少クトモ十四日前ニ之ヲ告示シ更ニ選舉ヲ行ハシムヘシ但シ同一人ニ關シ左ニ掲クル其ノ他ノ事由ニ依リ又ハ第七十九條第六項ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

一 當選人ナキトキ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルトキ

二 當選人當選ヲ辭シタルトキ又ハ死亡者ナルトキ

三 當選人第七十條ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキ

四 第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選人ナキニ至リ又ハ當選人其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルニ至リタルトキ

五 當選人第八十四條ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選無効ト爲リタルトキ

六 當選人第三百三十六條ノ規定ニ依リ當選無効ト爲リタルトキ

ト爲リタルトキ

第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴期間ハ前項ノ規定ニ依ル選舉ヲ行フコトヲ得ス其ノ出訴アリタル場合ニ於テ訴訟繫屬中亦同シ

第一項ノ選舉ノ期日ハ第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ出訴期間満了ノ日、其ノ出訴アリタル場合ニ於テハ地方長官第八十六條第一項ノ規定ニ依リ訴訟繫屬セサルニ至リタル旨ノ大審院長ノ通知ヲ受ケタル日又ハ第四百三十三條ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日ヲ超ユルコトヲ得ス

第一項各號ノ一ニ該當スル事由議員ノ任期ノ終ル前六月以内ニ生シタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ行ハス

第七十六條 當選人當選ヲ承諾シタルトキハ地方長官ハ直ニ當選證書ヲ付與シ其ノ氏名ヲ告示シ且之ヲ内務大臣ニ報告スヘシ

第七十七條 第九章ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果選舉若ハ當選無効ト爲リタルトキ又ハ當選人第三百三十六條ノ規定ニ依リ當選無効ト爲リタルトキハ

地方長官ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第八章 議員ノ任期及補闕

第七十八條 議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ期日ヨリ之ヲ起算ス但シ議會開會中ニ任期終ルモ閉會ニ至ル迄在任ス

第七十九條 議員ニ闕員ヲ生スルモ其ノ闕員ノ數同一選舉區ニ於テ二人ニ達スル迄ハ補闕選舉ハ之ヲ行ハス

議員ニ闕員ヲ生シタルトキハ内務大臣ハ議院法第八十四條ノ規定ニ依ル衆議院議長ノ通牒ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ

地方長官ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ其ノ闕員ト爲リタル議員カ第七十四條ノ規定ニ依ル當選承諾届出ノ期限前ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラザリシ者アルトキ又ハ其ノ期限經過後ニ於テ闕員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第一項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラザリシ者ア

ルトキハ直ニ議員闕員ト爲リタル旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ第六十九條第四項乃至第六項ノ規定ヲ準用シ當選人ヲ定ムヘシ

地方長官ハ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル場合ニ於テ第三項ノ規定ノ適用アルトキ及同一人ニ關シ第七十五條ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除クノ外其ノ闕員ノ數同一選舉區ニ於テ二人ニ達スルヲ待チ最後ニ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ補闕選舉ヲ行ハシムヘシ

補闕選舉ノ期日ハ地方長官少クモ十四日前ニ之ヲ告示スヘシ

第七十五條第二項乃至第四項ノ規定ハ補闕選舉ニ之ヲ準用ス

第八十條 補闕議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第九章 訴訟

第八十一條 選舉ノ效力ニ關シ異議アル選舉人又

ハ議員候補者ハ選舉長ヲ被告トシ選舉ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第八十二條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ及ホスノ虞アル場合ニ限り裁判所ハ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ニ於テモ其ノ選舉前項ノ場合ニ該當スルトキハ裁判所ハ其ノ全部又ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

第八十三條 當選ヲ失ヒタル者當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項及第二項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得但シ第六十九條第一項但書ニ定メタル得票ニ達シタリトノ理由、第六十九條第六項若ハ第七十條ノ規定ニ該當セストノ理由又ハ第七十一條第五項ノ決定違法ナリトノ理由ニ因リ出訴スル場合ニ於テハ選舉長ヲ被告トスヘシ

前項ノ規定ニ依ル訴訟ノ裁判確定前當選人死亡シタルトキハ檢事ヲ被告トス

第八十四條 第一百條ノ規定ニ依リ當選ヲ無効ナリト認ムル選舉人又ハ議員候補者ハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第三百三十六條ノ規定ニ依リ選舉事務長ヲ第一百二條又ハ第一百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルニ因リ當選ヲ無効ナリト認ムル選舉人又ハ議員候補者ハ當選人ヲ被告トシ其ノ裁判確定ノヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得(大正十五年法律第八十二號本項追加)

第八十五條 裁判所ハ本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ裁判スルニ當リ檢事ヲシテ口頭辯論ニ立會ハシムヘシ

第八十六條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ノ提起アリタルトキハ大審院長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ訴訟ノ繫屬セザルニ至リタルトキ亦同シ

本章ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決アリタルトキハ大審院長ハ其ノ判決書ノ謄本ヲ内務大臣ニ送付スヘシ帝國議會開會中ナルトキハ併セテ之ヲ衆

議院議長ニ送付スヘシ

第八十七條 本章ノ規定ニ依ル訴訟ヲ提起セムトスル者ハ保證金トシテ三百圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證書ヲ供託スルコトヲ要ス

原告敗訴ノ場合ニ於テ裁判確定ノ日ヨリ七日以内ニ裁判費用ヲ完納セザルトキハ保證金ヲ以テ之ニ充當シ仍足ラザルトキハ之ヲ追徴ス

第十章 選舉運動

第八十八條 議員候補者ハ選舉事務長一人ヲ選任スヘシ但シ議員候補者自ラ選舉事務長ト爲リ又ハ推薦届出者(推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者)議員候補者ノ承諾ヲ得テ選舉事務長ヲ選任シ若ハ自ラ選舉事務長ト爲ルコトヲ妨ケ

議員候補者ノ承諾ヲ得シテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル者ハ前項但書ノ承諾ヲ得ルコトヲ要セス

議員候補者ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉事務長ヲ解任スルコトヲ得選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者ニ於テ議員候補者ノ承諾ヲ得

衆議院議員選舉法 選舉運動

タルトキ亦同シ

選舉事務長ハ文書ヲ以テ議員候補者及選任者ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長ノ選任者(自ラ選舉事務長ト爲リタル者ヲ含ム以下之ニ同シ)ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉區内警察官署ノ一ニ届出ツヘシ

選舉事務長ニ異動アリタルトキハ前項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル者直ニ其ノ届出ヲ爲シタル警察官署ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ハ前項ノ例ニ依リ届出ツヘシ其ノ之ヲ罷メタルトキ亦同シ

第八十九條 選舉事務長ニ非サレハ選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ヲ選任スルコトヲ得ス

選舉事務長ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉委員又ハ選舉事務員ヲ解任スルコトヲ得

選舉委員又ハ選舉事務員ハ文書ヲ以テ選舉事務長ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若

ハ選舉事務員ヲ選任シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ前條第五項ノ届出アリタル警察官署ニ届出ツヘシ選舉事務所又ハ選舉委員若ハ選舉事務員ニ異動アリタルトキ亦同シ

第九十條 選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付七箇所ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉事務所ハ前項ニ掲クル數ヲ超エサル範圍内ニ於テ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ス

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)前項ノ規定ニ依リ選舉事務所ノ數ヲ定メタル場合ニ於テハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ之ヲ告示スヘシ

第九十一條 選舉事務所ハ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三町以内ノ區域ニ之ヲ置クルコトヲ得ス

第九十二條 休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ハ選舉運動ノ爲之ヲ設クルコトヲ得ス

第九十三條 選舉委員及選舉事務員ハ議員候補者一人ニ付通シテ五十人ヲ超ユルコトヲ得ス

第九十條第二項及第三項ノ規定ハ選舉委員及選舉事務員ニ關シ之ヲ準用ス

第九十四條 選舉事務長選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ直ニ其ノ解任又ハ退任ヲ命スヘシ

第八十九條第一項ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ直ニ其ノ選舉事務所ノ閉鎖ヲ命スヘシ第九十條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ其ノ超過シタル數ノ選舉事務所ニ付亦同シ

前條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任アリト認ムルトキハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ直ニ其ノ超過シタル數ノ選舉委員又ハ選舉事務員ノ解任ヲ命ス

衆議院議員選舉法 選舉運動

ヘシ選舉委員又ハ選舉事務員選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキ其ノ選舉委員又ハ選舉事務員ニ付亦同シ

第九十五條 選舉事務長故障アルトキハ選任者代リテ其ノ職務ヲ行フ

推薦届出者タル選任者モ亦故障アルトキハ議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル場合ヲ除クノ外議員候補者代リテ其ノ職務ヲ行フ

第九十六條 議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サレハ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス但シ演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ハ此ノ限ニ在ラス

第九十七條 選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ハ選舉運動ノ爲ニ要スル飲食物、船車馬等ノ供給又ハ旅費、休泊料其ノ他ノ實費ノ辨償ヲ受クルコトヲ得演說又ハ推薦狀ニ依リ選舉運動ヲ爲ス者其ノ運動ヲ爲スニ付亦同シ

選舉事務員ハ選舉運動ヲ爲スニ付報酬ヲ受クル

コトヲ得

第九十八條

何人ト雖投票ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサルノ目的ヲ以テ戸別訪問ヲ爲スコトヲ得

何人ト雖前項ノ目的ヲ以テ連續シテ個個ノ選舉人ニ對シ面接シ又ハ電話ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス

第九十九條

選舉權ヲ有セサル者ハ選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ト爲ルコトヲ得ス

第一百條

內務大臣ハ選舉運動ノ爲頒布シ又ハ揭示スル文書圖畫ニ關シ命令ヲ以テ制限ヲ設クルコトヲ得

第十一章 選舉運動ノ費用

第一百一條 立候補準備ノ爲ニ要スル費用ヲ除ク外選舉運動ノ費用ハ選舉事務長ニ非サレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス但シ議員候補者、選舉委員又ハ選舉事務員ハ選舉事務長ノ文書ニ依ル承諾ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ妨ケス

議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者ハ選舉運動ノ費用ヲ支出スルコトヲ得ス但シ演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ費用ハ此ノ限ニ在ラス

第一百二條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ス

一 選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乘シテ得タル額

三 第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準シテ算出シタル額但シ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)必要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル後直ニ前項ノ規定

ニ依ル額ヲ告示スヘシ

第一百三條

選舉運動ノ爲財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ建物、船車馬、印刷物、飲食物其ノ他ノ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタル場合ニ於テハ其ノ義務又ハ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ以テ選舉運動ノ費用ト看做ス

第一百四條

左ノ各號ニ掲クル費用ハ之ヲ選舉運動ノ費用ニ非サルモノト看做ス

一 議員候補者カ乗用スル船車馬等ノ爲ニ要シタル費用

二 選舉ノ期日後ニ於テ選舉運動ノ殘務整理ノ爲ニ要シタル費用

三 選舉委員又ハ選舉事務員ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第一百一條第一項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

四 第六十七條第一項乃至第三項ノ届出アリタル後議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル費用ニシ

テ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第一百一條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

五 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ選舉事務長ト爲リタル者ノ支出シタル費用又ハ其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ

第一百五條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ帳簿ヲ備ヘ之ニ選舉運動ノ費用ヲ記載スヘシ

第一百六條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ選舉運動ノ費用ヲ精算シ選舉ノ期日ヨリ十四日以内ニ第八十八條第五項ノ届出アリタル警察官署ヲ經テ之ヲ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ニ届出ツヘシ

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ前項ノ規定ニ依リ届出アリタル選舉運動ノ費用ヲ告示スヘシ

第一百七條 選舉事務長ハ前條第一項ノ届出ヲ爲シタル日ヨリ一年間選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿及書類ヲ保存スヘシ

前項ノ帳簿及書類ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第八條 警察官吏ハ選舉ノ期日後何時ニテモ選舉事務長ニ對シ選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿又ハ書類ノ提出ヲ命シ、之ヲ検査シ又ハ之ニ關スル説明ヲ求ムルコトヲ得

第九條 選舉事務長辭任シ又ハ解任セラレタル場合ニ於テハ遲滞ナク選舉運動ノ費用ノ計算ヲ爲シ新ニ選舉事務長ト爲リタル者ニ對シ、新ニ選舉事務長ト爲リタル者ナキトキハ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者ニ對シ選舉事務所、選舉委員、選舉事務員其ノ他ニ關スル事務ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者事務ノ引繼ヲ受ケタル後新ニ選舉事務長定リタルトキ亦同シ

第十條 議員候補者ノ爲支出セラレタル選舉運動ノ費用カ第二百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超エタルトキハ其ノ議員候補者ノ當選ヲ無効トス但シ議員候補者及推薦届出者カ

選舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シ且選舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ニ於テ選舉運動ノ費用ノ支出ニ付過失ナカリシトキハ此ノ限ニ在ラス

第十二章 罰則

第十一條 詐偽ノ方法ヲ以テ選舉人名簿ニ登録セラレタル者又ハ第二十五條第二項ノ場合ニ於テ虚偽ノ宣言ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十二條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ金錢、物品其ノ他ノ財産上ノ利益若ハ公私ノ職務ノ供與、其ノ供與ノ申込若ハ約束ヲ爲シ又ハ要應接待、其ノ申込若ハ約束ヲ爲シタルトキ
二 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ其ノ者又ハ

其ノ者ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ直接利害關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトキ

三 投票ヲ爲シ若ハ爲ササルコト、選舉運動ヲ爲シ若ハ止メタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

四 第一號若ハ前號ノ供與、要應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、第一號若ハ前號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第二號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

五 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ

第十三條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止メシムル目的ヲ以テ議員候補

者若ハ議員候補者タラムトスル者ニ對シ又ハ當選ヲ辭セシムル目的ヲ以テ當選人ニ對シ前條第一號又ハ第二號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

二 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止メタルコト、當選ヲ辭シタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ議員候補者タリシ者、議員候補者タラムトシタル者又ハ當選人タリシ者ニ對シ前條第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

三 前二號ノ供與、要應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、前二號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第一號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

四 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ

第十四條 前二條ノ場合ニ於テ收受シタル利益ハ之ヲ沒收ス其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサルトキハ其ノ價額ヲ追徵ス

第十五條 選舉ニ關シ左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ

爲シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ニ對シ暴行若ハ威力ヲ加ヘ又ハ之ヲ拐引シタルトキ
二 交通若ハ集會ノ便ヲ妨ケ又ハ演說ヲ妨害シ其ノ他偽計詐術等不正ノ方法ヲ以テ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキ

三 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者若ハ當選人又ハ其ノ關係アル社寺、學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ利害關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ヲ威逼シタルトキ

第一百十六條 選舉ニ關シ官吏又ハ吏員故意ニ其ノ職務ノ執行ヲ怠リ又ハ職權ヲ濫用シテ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキハ三年以下ノ禁錮ニ處ス
官吏又ハ吏員選舉人ニ對シ其ノ投票セムトシ又ハ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示ヲ求メタルトキハ三月以下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

トキハ三月以下ノ禁錮又ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百十七條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示シタルトキハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス其ノ表示シタル事實虛偽ナルトキ亦同シ

第一百十八條 投票所又ハ開票所ニ於テ正當ノ事由ナクシテ選舉人ノ投票ニ關涉シ又ハ被選舉人ノ氏名ヲ認知スルノ方法ヲ行ヒタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス
法令ノ規定ニ依ラスシテ投票函ヲ開キ又ハ投票函中ノ投票ヲ取出シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百十九條 投票管理者、開票管理者、選舉長、立會人若ハ選舉監視者ニ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ、選舉會場、開票所若ハ投票所ヲ騷擾シ又ハ投票、投票函其ノ他關係書類ヲ抑留、毀壞若ハ奪取シタル者ハ四年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第一百二十條 多衆聚合シテ第一百十五條第一號又ハ

前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一 首魁ハ一年以上七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス
二 他人ヲ指揮シ又ハ他人ニ率先シテ勢ヲ助ケタル者ハ六月以上五年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス
三 附和隨行シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第一百十五條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯ス爲多衆聚合シ當該公務員ヨリ解散ノ命ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ仍解散セザルトキハ首魁ハ二年以下ノ禁錮ニ處シ其ノ他ノ者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第一百二十一條 選舉ニ關シ銃砲、刀劍、棍棒其ノ他人ヲ殺傷スルニ足ルヘキ物件ヲ携帯シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス
警察官吏又ハ憲兵ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ物件ヲ領置スルコトヲ得
第一百二十二條 前條ノ物件ヲ携帯シテ選舉會場、

開票所又ハ投票所ニ入りタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百二十三條 前二條ノ罪ヲ犯シタル場合ニ於テハ其ノ携帯シタル物件ヲ沒收ス
第一百二十四條 選舉ニ關シ多衆集合シ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來シ又ハ煙火、松明ノ類ヲ用ヒ若ハ鐘、喇叭ノ類ヲ鳴ラシ旗幟其ノ他ノ標章ヲ用フル等氣勢ヲ張ルノ行爲ヲ爲シ警察官吏ノ制止ヲ受クルモ仍其ノ命ニ從ハサル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百二十五條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス第一百十二條、第一百十三條、第一百十五條、第一百十八條乃至第一百二十二條及前條ノ罪ヲ犯サシムル目的ヲ以テ人ヲ煽動シタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス但シ新聞紙及雜誌ニ在リテハ仍其ノ編輯人及實際編輯ヲ擔當シタル者ヲ罰ス

第一百二十六條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス左ノ各

號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス新聞紙及雜誌ニ在リテハ前條但書ノ例ニ依ル

一 當選ヲ得又ハ得シムル目的ヲ以テ議員候補者ノ身分、職業又ハ經歷ニ關シ虚偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

二 當選ヲ得シメサル目的ヲ以テ議員候補者ニ關シ虚偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

第二百二十七條 選舉人ニ非サル者投票ヲ爲シタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

氏名ヲ詐稱シ其ノ他詐偽ノ方法ヲ以テ投票ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

投票ヲ偽造シ又ハ其ノ數ヲ増減シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十八條 立會人正當ノ事故ナクシテ本法ニ定メタル義務ヲ缺クトキハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十九條 第九十六條若ハ第九十八條ノ規定ニ違反シタル者又ハ第九十四條ノ規定ニ依ル命令ニ從ハサル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十條 第九十條第一項第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エ若ハ第九十一條ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ヲ設置シタル者又ハ第九十二條ノ規定ニ違反シテ休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ヲ設ケタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十三條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任ヲ爲シタル者亦前項ニ同シ

第二百三十一條 第八十九條第一項、第九十九條又ハ第九十條ノ規定ニ違反シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十二條 第八十八條第五項乃至第七項又ハ第八十九條第四項ノ届出ヲ怠リタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

下ノ罰金ニ處ス

第一百條ノ規定ニ依ル命令ニ違反シタル者亦前項ニ同シ

第二百三十三條 選舉事務長又ハ選舉事務長ニ代リ其ノ職務ヲ行フ者第二百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超エ選舉運動ノ費用ヲ支出シ又ハ第一百一條第一項但書ノ規定ニ依ル承諾ヲ與ヘテ支出セシメタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十四條 第一百一條ノ規定ニ違反シテ選舉運動ノ費用ヲ支出シタル者ハ一年以下ノ禁錮ニ處ス

第二百三十五條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

一 第一百五條ノ規定ニ違反シテ帳簿ヲ備ヘス又ハ帳簿ニ記載ヲ爲サス若ハ之ニ虚偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

二 第二百六條第一項ノ届出ヲ怠リ又ハ虚偽ノ届出ヲ爲シタルトキ

三 第一百七條第一項ノ規定ニ違反シテ帳簿又ハ書類ヲ保存セサルトキ

四 第一百七條第一項ノ規定ニ依リ保存スヘキ帳簿又ハ書類ニ虚偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

五 第八十八條ノ規定ニ依ル帳簿若ハ書類ノ提出若ハ検査ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨ケ又ハ説明ノ求ニ應セサルトキ

第二百三十六條 當選人其ノ選舉ニ關シ本章ニ掲クル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス選舉事務長第十二條又ハ第一百三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキ亦同シ但シ選舉事務長ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第二百三十七條 本章ニ掲クル罪ヲ犯シタル者ニシテ罰金ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五年間、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五年間衆議院議員及選舉ニ付本章ノ規定ヲ準用スル議會ノ議

員ノ選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ付其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ間亦同シ
前項ニ規定スル者ト雖情狀ニ因リ裁判所ハ刑ノ言渡ト同時ニ前項ノ規定ヲ適用セス又ハ其ノ期間ヲ短縮スル旨ノ宣告ヲ爲スコトヲ得
前二項ノ規定ハ第六條第五號ノ規定ニ該當スル者ニハ之ヲ適用セス

第三十八條 第二百二十七條第三項及第四項ノ罪ノ時効ハ一年ヲ經過スルニ因リテ完成ス
前項ニ掲クル罪以外ノ本章ノ罪ノ時効ハ六月ヲ經過スルニ因リテ完成ス但シ犯人逃亡シタルトキハ其ノ期間ハ一年トス

第十三章 補則

第三十九條 選舉ニ關スル費用ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十條 議員候補者又ハ推薦届出者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ選舉區内ニ在ル選舉人ニ對シ選舉運動ノ爲ニスル通常郵便物ヲ選舉人一人ニ付一通ヲ限り無料ヲ以テ差出スコトヲ得

公立學校其ノ他勅令ヲ以テ定ムル營造物ノ設備ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說ニ依ル選舉運動ノ爲其ノ使用ヲ許可スヘシ

第四十一條 選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外民事訴訟ノ例ニ依ル選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ裁判所ハ他ノ訴訟ノ順序ニ拘ラス速ニ其ノ裁判ヲ爲スヘシ

第四十二條 第十二章ニ掲クル罪ニ關スル刑事訴訟ニ付テハ上告裁判所ハ刑事訴訟法第四百二十二條第一項ノ期間ニ依ラサルコトヲ得

第四十三條 當選人其ノ選舉ニ關シ第十二章ニ掲クル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキ又ハ選舉事務長第四百十二條若ハ第四百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ裁判所ノ長ハ其ノ旨ヲ內務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ

第四十四條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長、其ノ組合役場ハ之ヲ町村役場ト看做ス
第四十四條ノ二 本法中郡又ハ島廳管内トアル

ハ從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域ヲ謂フ
(大正十五年法律第八十二號本條追加)

從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域内ニ於テ市ノ設置アリタルトキ又ハ其ノ區域ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタルトキハ其ノ區域モ亦自ラ變更シタルモノト看做ス

從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域ノ境界ニ涉リテ町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ本法ノ適用ニ付其ノ町村ノ屬スヘキ區域ハ內務大臣之ヲ定ム

第四十四條ノ三 北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ變更アルモ選舉區ニ關シテハ仍從前ノ管轄區域ニ依ル但シ市町村ノ境界ノ變更アリタル爲北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ變更アリタルトキハ此ノ限ニ在ラス(大正十五年法律第八十二號本條追加)

前項ノ規定ニ依ル選舉ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四十五條 第四百四十四條ノ二ノ規定ヲ除クノ

外本法中郡ニ關スル規定ハ支廳長ノ管轄區域ニ之ヲ適用ス(大正十五年法律第八十二號本條改正)

市制第六條ノ市ニ於テハ本法中市ニ關スル規定ハ區ニ、市長ニ關スル規定ハ區長ニ、市役所ニ關スル規定ハ區役所ニ之ヲ適用ス

町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村ニ準スヘキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準スヘキ者ニ、町村役場ニ關スル規定ハ町村役場ニ準スヘキモノニ之ヲ適用ス

第四十六條 交通至難ノ島嶼其ノ他ノ地ニ於テ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四十七條 第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ其ノ投票ヲ管理スヘキ者ハ之ヲ投票管理者、其ノ投票ヲ記載スヘキ場所ハ之ヲ投票所、其ノ投票ニ立會フヘキ者ハ之ヲ投票立會人ト看做シ第十二章ノ規定ヲ適用ス

第四十八條 本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第

<p>第二區 別府市 西國郡 東國郡 速見郡 下毛郡 宇佐郡</p>		<p>第一區 大分市 大分郡 北海部郡 南野郡 直入郡 玖珠郡 日田郡</p>		<p>第四區 小倉市 門司市 田川郡 京田郡 筑上郡</p>		<p>第三區 三浦市 三井市 八井市 山崎郡 三池郡 三門郡</p>		<p>第一區 嘉穂市 久留米市 大牟田市 浮羽郡 三井郡 三浦郡 八井郡</p>			
三人		四人		四人		五人					
<p>第一區 鹿兒島市 鹿兒島郡 川邊郡 揖宿郡 熊毛郡 日置郡</p>		<p>第二區 宮崎縣 宮崎市 宮崎郡 下城郡 八代郡 葦北郡 天草郡</p>		<p>第一區 熊本縣 熊本市 熊本郡 鹿本郡 玉名郡 菊池郡 阿蘇郡</p>		<p>第二區 熊本縣 熊本市 熊本郡 西浦郡 東浦郡 小松郡 小川郡</p>		<p>第一區 佐賀縣 佐賀市 佐賀郡 神埼郡 三養基郡 小養基郡 三城郡</p>			
五人		五人		五人		三人		三人			
<p>第五區 網走市 根室市 釧路市 釧路郡 河津郡 釧路市 釧路市</p>		<p>第四區 釧路市 釧路郡 浦河郡 釧路市 釧路市 釧路市</p>		<p>第三區 函館市 函館郡 渡島郡 渡島郡 渡島郡 渡島郡</p>		<p>第二區 旭川市 旭川郡 留萌郡 留萌郡 留萌郡 留萌郡</p>		<p>第一區 石狩市 石狩郡 後志郡 後志郡 後志郡 後志郡</p>		<p>第三區 札幌市 札幌郡 大島郡 大島郡 大島郡 大島郡</p>	
四人		五人		三人		四人		四人		五人	

<p>第一區 伊那郡 那賀郡 海草郡 和歌山市</p>		<p>第二區 吉敷郡 佐波郡 佐波郡 佐波郡 佐波郡 佐波郡</p>		<p>第一區 阿武郡 大津郡 美濃郡 美濃郡 美濃郡 美濃郡</p>		<p>山口縣 山口市 山口郡 山口郡 山口郡 山口郡</p>		<p>第三區 比婆郡 雙奴郡 甲奴郡 神石郡 蘆品郡 深安郡 沼隈郡 世羅郡 御調郡 尾道市</p>			
三人		五人		四人		五人					
<p>第一區 喜多郡 上野郡 伊豫郡 温泉郡 松山郡</p>		<p>第二區 三豐郡 仲多郡 綾歌郡 丸龜郡 香川郡</p>		<p>第一區 香川縣 高松市 大田郡 木田郡 小豆郡 香川郡</p>		<p>第二區 香川縣 高松市 高松郡 高松郡 高松郡 高松郡</p>		<p>第一區 德島縣 德島市 德島郡 德島郡 德島郡 德島郡</p>		<p>第二區 德島縣 德島市 德島郡 德島郡 德島郡 德島郡</p>	
三人		三人		三人		三人		三人			
<p>第二區 遠賀郡 遠賀郡 遠賀郡 遠賀郡 遠賀郡</p>		<p>第一區 糸島郡 早良郡 筑紫郡 筑紫郡 筑紫郡 筑紫郡</p>		<p>福岡縣 福岡市 福岡郡 福岡郡 福岡郡 福岡郡</p>		<p>第一區 高知縣 高知市 高知郡 高知郡 高知郡 高知郡</p>		<p>第三區 高知縣 高知市 高知郡 高知郡 高知郡 高知郡</p>		<p>第二區 高知縣 高知市 高知郡 高知郡 高知郡 高知郡</p>	
五人		四人		三人		三人		三人			

衆議院議員選舉法施行令

(大正十五年一月三十日)
勅令第三十三號

改正 大正十五年

第二百三十八號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ衆議院議員選舉法施行令改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
衆議院議員選舉法施行令

第一章 選舉區、選舉權及被選舉權

第一條 衆議院議員選舉法ノ別表ニ掲クル以外ノ市ハ其ノ設置前屬シタル郡市ノ屬スル選舉區ニ包含スルモノトス

第二條 選舉人ノ年齢ハ選舉人名簿調製ノ期日ニ依リ、被選舉人ノ年齢ハ選舉ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

第三條 衆議院議員選舉法第七條第二項ノ規定ニ依リ除外スヘキ學生生徒左ノ如シ

- 一 陸軍各部依託學生生徒
- 二 海軍軍醫學生藥劑學生主計學生造船學生造機學生造兵學生並海軍豫備生徒及海軍豫備練

習生

第二章 選舉人名簿

第四條 市町村ノ境界變更アリタル爲選舉人名簿ニ異動ヲ生シタルトキハ市町村長ハ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿中異動ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スヘシ(大正十五年勅令第二百三十八號全條改正)

市町村ノ廢置分合アリタル爲選舉人名簿ノ引繼ヲ要スルトキハ前項ノ例ニ依ル

第五條 (大正十五年勅令第二百三十八號削除)
第六條 選舉人名簿ハ市町村長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ(大正十五年勅令第二百三十八號本條中改正)

第三章 投票

第七條 市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 選舉人名簿ハ投票區毎ニ之ヲ調製スヘシ
- 二 各投票區ニ於ケル投票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム此ノ場合ニ於テハ投票管理者ノ内一人ハ市町村長ヲ

以テ之ニ充ツルコトヲ要ス(大正十五年勅令第二百三十八號本號改正)

三 市町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ各投票管理者ニ送付スヘシ

第八條 數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 投票管理者ハ地方長官ニ於テ關係町村長ノ中ニ就キ之ヲ定ム(大正十五年勅令第二百三十八號本號改正)
- 二 町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ公示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

第九條 投票管理者及其ノ代理者故障アルトキハ監督官廳ハ臨時ニ官吏又ハ吏員ヲシテ其ノ事務ヲ管掌セシムルコトヲ得

第十條 投票立會人ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ投票立會人ノ氏名、住居及生年月日ヲ記載シ且本人ノ承諾書ヲ添附スヘシ

第十一條 選舉人選舉人名簿調製期日後其ノ投票

區域外ニ住居ヲ移シタル場合ニ於テハ名簿調製期日ニ於テ住居ヲ有シタル地ノ投票區ノ投票所ニ到リ投票ヲ爲スヘシ

第十二條 投票管理者必要アリト認ムルトキハ投票所入場券及到着番號札ヲ選舉人ニ交付スルコトヲ得

第十三條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ視ヒ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハサラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スヘシ

第十四條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設ケヘシ

第十五條 投票管理者ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後內蓋ヲ鎖スヘシ

第十六條 投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後投票用紙ヲ交付スヘシ

第十七條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第十八條 投票ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投函スヘシ

第十九條 投票ヲ爲サムトスル選舉人ヲシテ本人ナル旨ノ宣言ヲ爲サシムル必要アルトキハ投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル者ヲシテ之ヲ筆記セシメ選舉人ニ讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名セシムヘシ

第二十條 選舉人投票前投票所外ニ退出シ又ハ退出ヲ命セラレタルトキハ投票管理者ハ投票用紙ヲ返付セシムヘシ

第二十一條 衆議院議員選舉法第二十八條ノ規定ニ依リ盲人力投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ此ノ場合ニ於テハ投票管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スヘシ

點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第二十二條 投票ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管スヘシ

第二十三條 投票ニ關スル書類ハ投票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長タル投票管理者ハ其ノ他ノ投票管理者ノ保存スヘキ書類ヲ併セテ保存スヘシ

第二十四條 地方長官衆議院議員選舉法第三十六條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ告示シ併セテ投票管理者及開票管理者ニ通知スヘシ

第二十五條 地方長官衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ投票管理者、開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第四章 衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票

第二十六條 衆議院議員選舉法第三十三條ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶、總噸數二十噸未滿又ハ積石數二百石未滿ノ船舶及端舟其ノ他櫓權ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓權ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶（内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同シ）ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上又ハ積石數五十石以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 三 鐵道列車ニ乗務スルノ常況ニ在ル鐵道係

員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルヘキコト

四 陸海軍軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルヘキコト

五 艦船乘員タル軍屬海上勤務中ナルヘキコト

第二十七條 選舉人前條第一號、第四號又ハ第五號ニ掲クル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキトキハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ迄ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ又ハ之ニ對シ郵便ヲ以テ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得選舉人前條第二號又ハ第三號ニ掲クル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキトキハ選舉ノ期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

ノ請求ヲ爲スト同時ニ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ

第二十八條 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其ノ證スル事項ニ付各左ニ掲クル者ノ證明書ヲ提出スヘシ但シ第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ期日カ召集期間中ナル場合ニ於テ選舉人自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ請求ヲ爲ストキニ限り召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書ノ提出ニ代フルコトヲ得

- 一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳(管海官廳ニ準スヘキモノヲ含ム)、領事官又ハ船長(船長ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム以下之ニ同シ)、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主
- 二 第二十六條第二號ニ掲クル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ者ノ業務主
- 三 第二十六條第三號ニ掲クル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌監督機關庫主任電車庫主任(地方鐵道ニ在リテハ各之ニ

該當スル者)、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

四 第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部(陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル以下之ニ同シ)ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

五 第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

前項ノ規定ニ依ル證明者前項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ交付スヘシ
選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハサルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ疏明スヘシ

第二十九條 投票管理者第二十七條及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フヘキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當

日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハスト認ムルトキハ投票用紙及投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ直接ニ交付シ又ハ郵便ヲ以テ發送スヘシ

前項ノ場合ニ於テ第二十七條第三項ノ申立ヲ爲ンタル選舉人ニ交付シ又ハ發送スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺スヘシ

第三十條 衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ何レニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルカニ依リ各左ニ掲クル者之ヲ管理ス(之ヲ特別投票管理者ト稱ス)

- 一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ乗務スル船舶ノ船長
- 二 第二十六條第二號又ハ第三號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者
- 三 第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者、其ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部ノ所在地ノ投

票管理者(當該所在地ニ以上ノ投票區ニ涉ルトキハ關係投票管理者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者)又ハ所屬ノ艦船ノ長

四 第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ所屬ノ艦船ノ長

第三十一條 第二十六條第一號、第四號又ハ第五號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ選舉ノ期日迄ニ其ノ投票用紙及投票用封筒ヲ特別投票管理者ニ提示シ點檢ヲ受ケ當該管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ

第二十六條第二號又ハ第三號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ其ノ交付ヲ受ケタル後直ニ特別投票管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒

ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ
前二項ノ場合ニ於テ特別投票管理者ハ各關係市町村吏員、船員若ハ海軍軍人又ハ之ニ準スヘキ者ヲシテ之ニ立會ハシムヘシ
第十三條ノ規定ハ第一項及第二項ノ投票記載ノ場所ニ之ヲ準用ス

第三十二條 特別投票管理者前條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第三項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

前項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ナルトキハ其ノ投票ヲ其ノ儘保管スヘシ

第一項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者以外ノ者ナルトキハ更ニ其ノ投票ヲ他ノ封筒ニ入レ封緘シ其ノ表面ニ投票在中ノ旨ヲ明記シ其ノ裏面ニ署名捺印シ之ヲ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ

投票用紙及投票用封筒ヲ交付シタル後投票區ニ異動アリタルニ因リ投票管理者ノ投票ニ係ル投票區ニ屬スルコトナキニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ
投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻迄ニ前二項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スヘシ

第三十三條 投票管理者ハ第二十七條乃至第二十九條及前二條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル願末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票録ニ添附スヘシ

第三十四條 投票管理者ハ投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ第三十二條第二項又ハ第五項ノ規定ニ依リ保管スル投票ノ受理如何ヲ決定スヘシ

前項ノ決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタル投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定ス

スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スヘシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケサル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ投函シ第一項ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定セラレタル投票又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函スヘシ

第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ニ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第三十五條 第二十九條ノ規定ニ依リ交付ヲ受ケタル投票用紙及投票用封筒ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ使用スルコトヲ得ス

選舉人第二十九條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ之ヲ投票管理者ニ返還スルニ非サレハ衆議院議員選舉法第二十

五條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ爲スコトヲ得ス

第三十六條 投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻後第三十二條第三項又ハ第四項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ開票管理者ニ送致スヘシ

第五章 開票

第三十七條 郡市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ各開票區ニ於ケル開票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム但シ支廳長ノ管轄區域又ハ市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ開票管理者ノ内一人ハ支廳長又ハ市長ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス(大正十五年勅令第二百三十八號全條改正一號二號削除)

第三十八條 第九條ノ規定ハ開票管理者及其ノ代理者ニ、第十條ノ規定ハ開票立會人ニ之ヲ準用ス

第三十九條 投票ヲ點檢スルトキハ開票管理者ハ

開票事務ニ従事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算セシムヘシ

第四十條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ投票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十一條 開票管理者衆議院議員選舉法第四十九條第三項ノ報告ヲ爲ストキハ同時ニ開票録ノ謄本ヲ送付スヘシ

開票管理者ハ前項ノ報告ヲ爲シタル後直ニ投票管理者ヨリ送付シタル選舉人名簿ヲ關係市町村長ニ返付スヘシ(大正十五年勅令第二百三十八號本項中改正)

第四十二條 開票管理者ハ投票區毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シ之ヲ保存スヘシ

受理スヘカラスト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披セス前項ノ例ニ依リ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第三十六條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル投票ハ開票管理者ニ於テ其ノ封筒ヲ開披セス議員ノ任

期間之ヲ保存スヘシ

地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)又ハ吏員(市長ヲ除ク)開票管理者タル場合ニ於テハ開票管理者ノ保存スヘキ投票ハ地方長官若ハ支廳長又ハ市長ニ於テ之ヲ保存スヘシ(大正十五年勅令第二百三十八號本項追加)

第四十三條 開票ニ關スル書類ハ開票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ此ノ場合ニ於テハ前條第四項ノ規定ヲ準用ス(大正十五年勅令第二百三十八號本條改正)

第四十四條 地方長官衆議院議員選舉法第五十六條ノ規定ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第六章 選舉會

第四十五條 第九條ノ規定ハ選舉長及其ノ代理者ニ、第十條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第四十六條 開票管理者ノ報告ヲ調査スルトキハ選舉長ハ開票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十七條

選舉會ニ關スル書類ハ選舉長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)選舉長タル場合ニ於テハ地方長官ニ於テ之ヲ保存スヘシ(大正十五年勅令第二百三十八號但書追加)

第四十八條 地方長官衆議院議員選舉法第六十五條ノ規定ニ依リ選舉會ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ選舉長ニ通知スヘシ

第七章 議員候補者及當選人

第四十九條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ議員候補者タルヘキ者ノ氏名、職業、住居及生年月日(推薦届出ノ場合ニ於テハ併セテ推薦届出者ノ氏名、住居及生年月日)ヲ記載シ且衆議院議員選舉法第六十八條第一項ノ供託ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ於テハ其ノ事由ヲ記載スヘシ

シ

第五十條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出アリタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ議員候補者ノ住居ヲ有スル地ノ市町村長ニ通知シ同時ニ議員候補者ノ氏名、職業、住居、生年月日其ノ他必要ナル事項ヲ開票管理者ニ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ受ケタル市町村長ハ當該議員候補者死亡シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ議員候補者ノ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ開票管理者ニ通知スヘシ

第五十一條 議員候補者選舉ノ期日前十一日迄ニ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ、選舉ノ期日ニ於ケル投票所ヲ開クヘキ時刻迄ニ死亡シタルトキ若ハ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ選舉ノ全部無効ト爲リタルトキハ直ニ衆議院議員選舉法第六十八條第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

議員候補者ノ得票數衆議院議員選舉法第六十八條第二項ノ規定ニ該當セサルモノナルトキ又ハ議員候補者同法第七十一條ノ規定ノ適用ヲ受ケクルモノナルトキハ其ノ選舉及當選ノ效力確定後直ニ同法第六十八條第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

第五十二條 當選人衆議院議員選舉法第七十四條ノ期間内ニ當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第八章 選舉運動

第五十三條 選舉事務長ノ選任(議員候補者又ハ推薦届出者自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ)ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名、職業、住居、生年月日及選任年月日並議員候補者ノ氏名ヲ記載シ且選舉事務長カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

推薦届出者選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ前項ノ届出ニハ推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者タルコトヲ證スヘキ書面ヲ、其ノ

選任ニ付議員候補者ノ承諾ヲ要スルトキハ其ノ承諾ヲ得タルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十四條 選舉委員又ハ選舉事務員ノ選任ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉委員又ハ選舉事務員ノ氏名、職業、住居、生年月日及選任年月日ヲ記載シ且選舉委員又ハ選舉事務員カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十五條 選舉事務所ノ設置ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務所ノ所在地及設置年月日ヲ記載スヘシ

第五十六條 選舉事務長、選舉委員、選舉事務員又ハ選舉事務所ニ異動アリタルコトノ届出ハ前三條ノ例ニ依リ之ヲ爲スヘシ
前項ノ届出ニシテ解任又ハ辭任ニ因ル異動ニ關スルモノニハ衆議院議員選舉法第八十八條第三項若ハ第四項又ハ第八十九條第二項若ハ第三項ノ通知アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ
選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者選舉事務

長ヲ解任シタル場合ニ於テハ併セテ其ノ解任ニ付議員候補者ノ承諾アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十七條 選舉事務長故障アルトキ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名(選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル推薦届出者モ亦故障アルトキハ併セテ其ノ氏名)、故障ノ事實及其ノ職務代行ヲ始メタル年月日ヲ記載シ且故障ノ生シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

選舉事務長故障アルトキ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者之ヲ罷メタルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ故障ノ止ミタル事實及其ノ職務代行ヲ罷メタル年月日ヲ記載シ且故障ノ止ミタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第九章 選舉運動ノ費用

第五十八條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ於テ承諾ニ係ル費用ノ支出終了シタルトキ又ハ選舉ノ期日經過シタルトキハ選舉事務長ハ遲滞ナク其ノ承諾ヲ受ケタル

者ニ就キ支出金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ於テハ其ノ負擔シタル義務又ハ其ノ使用シ若ハ費消シタル利益)、其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及支出者ノ氏名ヲ記載シタル精算書ヲ作成スヘシ

第五十九條 演説又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ費用ニシテ議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者カ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ選舉事務長ハ其ノ都度遲滞ナク議員候補者又ハ支出者ニ就キ前條ノ例ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ

前項ノ費用ニシテ議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ其ノ意思ヲ通シタル都度議員候補者ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉事務長ニ通知スヘシ

第六十條 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ選舉事務長ト爲リタル者カ支出

シ又ハ他人カ其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ選舉事務長ハ其ノ就任後遲滞ナク議員候補者又ハ支出者ニ就キ第五十八條ノ例ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ

第六十一條 選舉事務長ハ左ニ掲クル帳簿ヲ備フヘシ

- 一 承諾簿
- 二 評價簿
- 三 支出簿

第六十二條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタルトキハ直ニ承諾ニ係ル金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費用ノ承諾ヲ與ヘタル場合ニ於テハ承諾ニ係ル義務又ハ利益)其ノ用途ノ大要、承諾年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタル後未タ支出セラレサル費用ニ付テハ文書ヲ以テ其ノ承諾ノ取消ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ前項ノ例ニ依リ承諾簿ニ記載ス

ヘシ

選舉事務長第五十八條ノ規定ニ依リ精算書ヲ作成シタルトキハ直ニ支出總金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費用ニ付テハ其ノ種類別總額)其ノ用途ノ大要、精算年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

第六十三條 左ニ掲クル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ財産上ノ義務又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ時價ニ見積リタル金額、其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及見積リノ詳細ナル根據ヲ評價簿ニ記載スヘシ

一 選舉事務長選舉運動ノ費用トシテ財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費用シタルトキ

二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費用ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

三 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務

ノ負擔又ハ金錢以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費用ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

第六十四條 左ニ掲クル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ支出金額、其ノ用途ノ大要、支出先及支出年月日ヲ支出簿ニ記載スヘシ

一 選舉事務長金錢ヲ以テ選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキ

二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ金錢ノ支出ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

三 選舉事務長第六十二條第三項ノ規定ニ依リ金錢ノ支出ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

四 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ評價簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

第六十五條 衆議院議員選舉法第九條ノ規定ニ依リ事務ノ引繼ヲ爲ス場合ニ於テハ第六十六條ニ定ムル精算届書ノ様式ニ準シ選舉運動ノ費用ノ計算書ヲ作成シテ引繼ヲ爲ス者及引繼ヲ受ク

ル者ニ於テ之ニ引繼ノ旨及引繼年月日ヲ記載シ共ニ署名捺印シ第六十八條ニ定ムル帳簿及書類ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ

第六十六條 衆議院議員選舉法第六十六條第一項ノ規定ニ依リ選舉運動ノ費用ノ精算ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ内務大臣ノ定ムル精算届書ノ様式ニ依ルヘシ

第六十七條 選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキハ其ノ都度領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面ヲ徴スヘシ但シ之ヲ徴シ難キ事情アルトキ又ハ一口五圓未滿ノ支出ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十八條 衆議院議員選舉法第七條第二項ノ規定ニ依リ帳簿及書類ノ種類ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 第五十八條乃至第六十條ノ精算書
- 二 第六十一條ニ掲クル帳簿
- 三 第六十五條ノ計算書
- 四 前條ノ領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面

第十章 選舉ニ關スル費用

第六十九條 選舉人名簿、投票ノ用紙及封筒、投票函並點字器ノ調製ニ要スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第七十條 選舉事務ノ爲地方長官、選舉長、開票管理者又ハ投票管理者ニ於テ要スル費用及選舉會場、開票所又ハ投票所ニ要スル費用ハ關係行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ關スル選舉事務ノ爲投票管理者又ハ特別投票管理者ニ於テ要スル費用及其ノ投票記載ノ場所ニ要スル費用ハ選舉人ノ屬スル投票區ノ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第七十一條 前條ノ關係行政廳ニ以上アル場合ニ於テハ其ノ支辨スヘキ費用ハ關係行政廳ニ之ヲ平分スヘシ此ノ場合ニ於テ關係行政廳ノ經費カ同一經濟ニ屬スルトキハ一行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

七十二條 投票立會人、開票立會人及選舉立會人ニハ職務ノ爲要スル費用ヲ給ス

前項ノ費用ノ額ハ地方長官之ヲ定ム
第一項ノ費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第十一章 無料郵便物ノ差出

第七十三條 衆議院議員選舉法第四十條第一項ノ選舉運動ノ爲ニスル通常郵便物ハ左ニ掲クルモノニ限ル
一 重量十匁迄ノ無封ノ書狀
二 私製葉書

前項ノ郵便物ハ之ヲ特殊取扱ト爲スコトヲ得ス

第七十四條 前條ノ郵便物ハ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル議員候補者又ハ推薦届出者ニ限り之ヲ差出スコトヲ得

選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル推薦届出者死亡其ノ他ノ事由ニ因リ前條ノ郵便物ヲ差出スコトヲ得サルトキハ議員候補者之ヲ差出スコトヲ得
前項ノ議員候補者ハ前條ノ郵便物ヲ其ノ未タ差出サレサル選舉人ニ對シテノミ差出スコトヲ得
選舉事務長ニ異動アリタル場合ニ於テ新ニ選舉

事務長ノ選任ヲ爲シタル者モ亦同シ

第七十五條 前二條ニ定ムルモノノ外第七十三條ノ郵便物ニ關シ必要ナル事項ハ通信大臣之ヲ定ム

第十二章 公立學校等ノ設備ノ使用

第七十六條 衆議院議員選舉法第四十條第二項ノ營造物ノ設備ハ左ニ掲クルモノニシテ道府縣、市町村、市町村組合、町村組合、商業會議所又ハ農會ノ管理ニ屬スルモノニ限ル

- 一 公會堂
- 二 議事堂
- 三 前各號ノ外地方長官ノ指定シタル營造物ノ設備

議事堂ニシテ國又ハ公共團體ノ他ノ營造物ノ設備ト同一ノ建物内ニ在リ又ハ之ニ接續シ若ハ近接シ其ノ使用ニ依リ國又ハ公共團體ノ事務ニ著シキ支障アリト認ムルモノニ付テハ地方長官ハ豫メ之ヲ指定シ其ノ使用ヲ制限シ又ハ禁止スルコトヲ得

前二項ノ指定ヲ爲シタルトキハ地方長官ハ直ニ

之ヲ告示スヘシ

第七十七條 公立學校及前條ノ營造物ノ設備ノ使用ハ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル議員候補者又ハ推薦届出者ニ限り之ヲ申請スルコトヲ得

第七十四條第二項ノ規定ハ前項ノ申請ニ之ヲ準用ス

第七十八條 公立學校ヲ使用セムトスルトキハ其ノ使用スヘキ學校ノ設備及日時ヲ記載シタル文書ヲ以テ當該公立學校管理者ニ之ヲ申請スヘシ

同一議員候補者ノ爲二回以上同一公立學校ヲ使用セムトスルトキハ先ノ申請ニ對シ許可セラレタル使用ノ日ヲ經過シタル後ニ非サレハ更ニ申請ヲ爲スコトヲ得ス

第七十九條 同一公立學校ヲ同一日時ニ使用スヘキニ以上ノ申請アリタリトキハ公立學校管理者ハ先ニ到達シタル申請書ノ申請ニ對シ、其ノ到達同時ナルトキハ既ニ使用ヲ許可セラレタル度數ノ少キ議員候補者ノ爲ノ申請ニ對シ其ノ使用ヲ許可スヘシ其ノ度數モ亦同シキトキハ申請者

又ハ其ノ代人立會ノ上抽籤ニ依リ其ノ使用ヲ許可スヘキ者ヲ決定スヘシ

第八十條 第七十八條ノ規定ニ依ル申請書ノ到達アリタルトキハ公立學校管理者ハ當該公立學校長ノ意見ヲ徵シテ其ノ許否ヲ決定シ到達ノ日ヨリ二日以内ニ申請者又ハ其ノ代人及當該公立學校長ニ通知スヘシ

第八十一條 公立學校ノ使用ノ許可ハ左ノ各號ノ規定ニ依ル

一 公立學校長ニ於テ學校ノ授業又ハ諸行事ニ支障アリト認ムル場合ニ於テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス

二 職員室、事務室、宿直室、器械室、標本室其ノ他公立學校長ニ於テ著シキ支障アリト認ムル設備ニ付テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス

三 使用ヲ許可スヘキ期間ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄トス

四 使用ノ時間ハ一回ニ付五時間ヲ超ユルコト

ヲ得ス

第八十二條 道府縣立學校管理者タル地方長官ハ前四條ニ規定スル管理者ノ權限ヲ學校長ニ委任スルコトヲ得

地方長官前項ノ委任ヲ爲シタルトキハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第八十三條 前五條ノ規定ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ之ヲ準用ス但シ公立學校長ニ該當スル者ナキ場合ニ於テハ第八十一條中公立學校長トアルハ管理者トス

第八十四條 第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ付一般ニ使用ニ關スル料金徵收ノ定アリモノニ關シテハ其ノ料金ヲ徵收スルコトヲ妨ケス

第八十五條 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ノ準備及其ノ後片付等ニ要スル費用ハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ノ負擔トス

公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ因リ其ノ設備ヲ損傷シタルトキハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ニ於テ之ヲ賠償シ又ハ原狀ニ復スヘシ

第八十六條 地方長官ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者カ本章ノ規定ニ違反シテ又ハ不當ニ使用ノ許可ヲ爲シ又ハ爲ササルトキハ使用ノ許可ヲ取消シ又ハ使用ノ許可ヲ爲スコトヲ得

第八十七條 地方長官ハ選舉運動ノ爲ニスル公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ關シ本章ニ定ムルモノノ外必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十三章 交通至難ノ島嶼ニ於ケル特例

第八十八條 北海道廳根室支廳管内國後郡、紗那郡、擇捉郡及藥取郡ニ於ケル選舉ニ關シテハ第八十九條乃至第七十七條ノ規定ニ依ル

第八十九條 大正十五年勅令第二百三十八號前(除)

第九十條 (大正十五年勅令第二百三十八號前(除)

第九十一條 (大正十五年勅令第二百三十八號前(除)

第九十二條 (大正十五年勅令第二百三十八號前(除)

(除)

第九十三條 衆議院議員選舉法第十六條第一項ニ定ムル出訴期間ハ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内トス(大正十五年勅令第二百三十八號本條改正)

第九十四條 衆議院議員選舉法第三十一條第二項乃至第四項ノ規定及第三十四條中投票ヲ受理スヘカラスニ決定シタル場合ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス

第九十五條 投票管理者ハ投票ノ翌日投票所ニ於テ衆議院議員選舉法第四十八條、第四十九條第二項及第五十一條ノ例ニ依リ開票管理者ニ屬スル職務ヲ行フ此ノ場合ニ於テハ投票立會人ハ其ノ例ニ依リ開票立會人ニ屬スル職務ヲ行フ

第九十六條 各議員候補者ノ得票數ノ計算終リタルトキハ投票管理者ハ其ノ投票數ヲ朗讀スヘシ

第九十七條 投票ノ點檢終リタルトキハ投票管理

者ハ直ニ其ノ結果ヲ開票管理者ニ報告スヘシ

第九十八條 投票管理者ハ點檢済ニ係ル投票ノ有
效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ投票立會人ト
共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第三十四條ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定
シタル投票ハ投票管理者之ヲ其ノ儘他ノ封筒ニ
入レ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第九十九條 投票管理者ハ前四條ノ規定ニ依ル手
續ニ關スル願末書ヲ作成シ投票立會人ト共ニ署
名シ投票録及前條ノ投票ト併セテ開票管理者ニ
之ヲ送致スヘシ

第一百條 投票管理者ハ豫メ開票ノ日時ヲ告示スヘ
シ

第一百一條 選舉人ハ其ノ投票所ニ就キ開票ノ參觀
ヲ求ムルコトヲ得

第一百二條 天災其ノ他避クヘカラサル事故ニ因リ
投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ之ヲ行フ
ノ必要アルトキハ投票管理者ハ更ニ期日ヲ定メ
投票ヲ行ハシムヘシ

前項ノ規定ハ開票ニ之ヲ準用ス

投票管理者第一項ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定
メタルトキハ少クトモ五日前ニ之ヲ告示シ前項
ノ規定ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ豫メ
之ヲ告示スヘシ

投票管理者第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ投票
又ハ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票
管理者、選舉長及地方長官ニ報告スヘシ

第一百三條 開票管理者ハ第九十七條ノ報告及衆議
院議員選舉法第三十五條又ハ第三十六條ノ規定
ニ依リ送致セラレタル投票函ノ總テ到達シタル
翌日開票ヲ行フヘシ

開票管理者ハ前項ノ投票函ノ投票ニ付衆議院議
員選舉法第四十九條第一項及第二項ノ規定ニ依
ル手續ヲ終リタルトキハ前項ノ報告ヲ調査シ投
票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ
各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第九十七條ノ報告遲著ノ虞アルトキハ其ノ報告
總テ到達セサルモ投票函ノ總テ到達シタル翌日
以後ハ開票管理者ハ其ノ投票函ノ投票及前日迄
ニ到達シタル報告ニ付前項ノ例ニ依リ開票ノ手
續ヲ爲スコトヲ得

續ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票ヲ行ヒタル場合ニ於テハ
開票管理者ハ報告ノ總テ到達シタル日又ハ其ノ
翌日更ニ開票所ニ於テ調査未済ノ報告ヲ調査シ
該報告ニ付投票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ
朗讀シ終リニ前項ノ規定ニ依ル得票總數ニ通算
シタル各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第二項及前項ノ場合ニ於テハ開票管理者ハ直ニ
其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第一百四條 第九十七條ノ報告ニ關スル書類及第九
十九條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル願末書ハ開
票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第一百五條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒ
タル場合ノ開票ニ於テハ其ノ選舉ニ係ル第九十
七條ノ報告ヲ調査スヘシ

第一百六條 衆議院議員選舉法第六條ノ規定ニ依
リ届出ツヘキ事項ニ付同條ノ定ムル期間内ニ届
出ツルコト能ハサル情況アリト認ムルトキハ地
方長官ハ第八十八條ノ地域ニ關スル部分ニ限り
分別シテ適宜ニ其ノ期間ヲ延長スルコトヲ得

地方長官前項ノ規定ニ依リ届出期間ヲ延長シタ
ルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第八十八條ノ地域ニ關スル當選人ニ對スル衆議
院議員選舉法第八十四條第一項ニ定ムル出訴期
間ハ第一項ノ規定ニ依リ延長シタル期間ト同一
ノ期間之ヲ延長ス

第一百七條 衆議院議員選舉法第二百二十八條ノ規定
ハ投票立會人正當ノ事故ナクシテ第九十五條又
ハ第九十九條ニ定メタル義務ヲ缺キタル場合ニ
之ヲ適用ス

第一百八條 東京府青ヶ島ニ於テハ名主ハ其ノ年十
二月十九日迄ニ選舉人名簿ヲ支廳長ニ送付スヘ
シ(大正十五年勅令第二百二十八號全條改正)

前項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ
支廳長ニ於テ之ヲ管理スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ支廳長ニ發送
シタル後確定判決ニ依リ之ヲ修正スヘキトキハ
名主ハ直ニ其ノ旨ヲ支廳長ニ報告スヘシ

支廳長前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ名簿ヲ
修正シ其ノ旨ヲ告示スヘシ

選舉人名簿ヲ其ノ年十二月十九日迄ニ支廳長ニ送付スルコト能ハサル情況アリト認ムルトキハ地方長官ハ適宜ニ選舉人名簿ノ調製、縦覽、修正ノ申立及修正ノ申立ノ決定ニ關スル期日又ハ期間ヲ定メ併セテ之ヲ告示シ其ノ年十二月十九日迄ニ選舉人名簿ヲ送付セシムルコトヲ得

第一項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條及第九十六條ノ規定ヲ準用ス但シ地方長官トアルハ警視總監トス

投票所ハ支廳ニ之ヲ設ケ投票管理者ノ職務ハ支廳長之ヲ行フ

衆議院議員選舉法第二十四條第二項ノ規定ニ依リ投票立會人ノ選任ヲ爲ス場合ニ於テハ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ選任スルコトヲ得

第九條 沖繩縣大東島ニ於ケル選舉人名簿ニ關スル町村長ノ職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ(大正十五年勅令第二百三十八號本條改正)

前項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條乃至第九十七條ノ規定ヲ準用ス但シ投票管理者ノ

職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ(大正十五年勅令第二百三十八號本項中改正)

第十四章 補則

第一百條 地方長官衆議院議員選舉法第四百三條ノ規定ニ依リ選舉事務長カ同法第一百二十二條又ハ第一百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタル旨ノ裁判所ノ長ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ關係選舉長ニ通知スヘシ

選舉長前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第一百一條 衆議院議員選舉法第四百四條、第四百四十四條ノ二及第四百四十五條ノ規定ハ本令ノ適用ニ付之ヲ準用ス(大正十五年勅令第二百三十八號本條改正)

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

北海道衆議院議員選舉特例ハ之ヲ廢止ス

附則 (大正十五年勅令第二百三十八號)

本令ハ郡長及島司廢止ノ日ヨリ之ヲ施行ス

別表

(右側ノ記號ハ各點字ノ發音ヲ示スモノトス)

ア	イ	ウ	エ	オ
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ		ユ		ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ	ヰ		ヱ	ヲ
		ン		
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ

衆議院議員選舉法施行規則

(大正十五年內務省令第四號)
(改正 大正十五年第三五號)

衆議院議員選舉法施行規則

- 第一條 衆議院議員選舉人名簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第二條 衆議院議員選舉法第十七條第六項ノ選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日、期間等ハ地方長官ニ於テ之ヲ定メ豫メ告示スヘシ
- 第三條 投票用紙並衆議院議員選舉法第三十一條第三項及第四項ノ規定ニ依ル封筒及衆議院議員選舉法施行令第二十九條ノ規定ニ依ル投票用封筒ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 第四條 衆議院議員選舉法施行令第二十一條第二項及第三項並第二十九條第二項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スヘキ點字投票ナル旨ノ印ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ
- 點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スヘシ

第五條 投票函ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第六條 立會人ノ届出書及之ニ添付スヘキ承諾書、議員候補者ノ届出書又ハ推薦届出書並議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第七條 衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第八條 投票函ハ其ノ閉鎖後開票管理者ニ送致ノ爲ノ外之ヲ投票所外ニ搬出スルコトヲ得ス

第九條 投票録、衆議院議員選舉法施行令第三十三條ノ顛末書、開票録及選舉録ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十條 議員候補者ノ届出若ハ推薦届出又ハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ヲ受理シタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ受理ノ年月日時ヲ届出書ノ餘白ニ記載スヘシ

第十一條 當選證書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十二條 選舉運動ノ費用ノ精算届書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ
附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス
明治三十四年内務省令第二十八號及第二十九號並
大正九年内務省令第二號ハ之ヲ廢止ス

別記

●衆議院議員選舉人名簿様式 (用紙美濃紙)

番號	住	居	生年月日	氏名
一	何郡(市)何町(村)	何年何月何日	氏名	氏名
	大字何(町)何番地			
番號	住	居	生年月日	氏名

備考

- 一 名簿ハ大字若ハ小字毎ニ區別シテ調製スヘシ但シ一字若ハ數字毎ニ分綴スルモ妨ナシ
- 一 決定判決等ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ其ノ旨及修正ノ年月日ヲ欄外ニ記シ官印又ハ職印ヲ押捺スヘシ
- 一 名簿ノ表紙及卷末ニハ左ノ通記載スヘシ

(表紙)

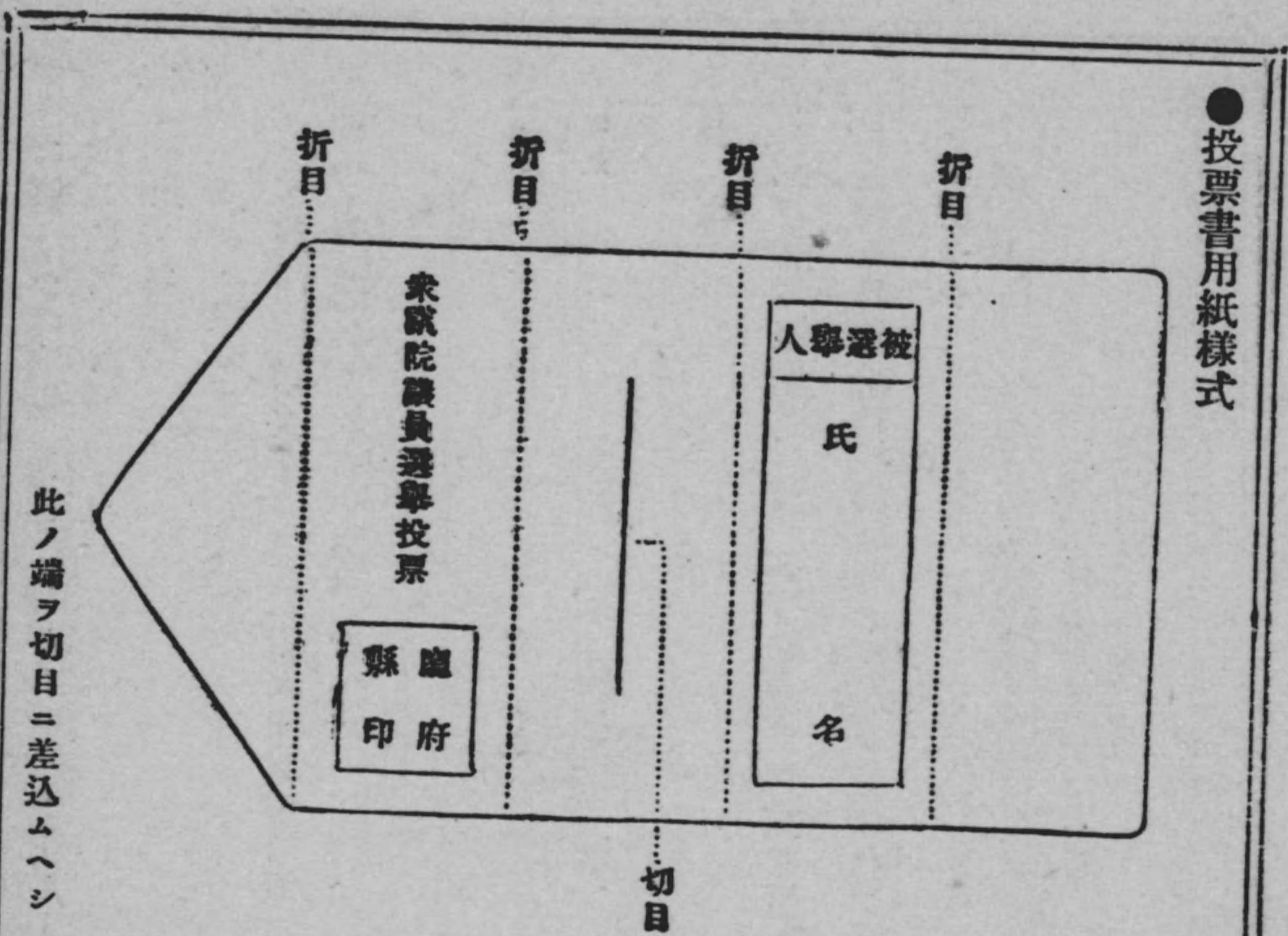
大正何年何月何日現在調
衆議院議員選舉人名簿
何府縣(北海道)何郡(市)何
町(村)(大字若ハ小字何々)

(卷末)

此ノ選舉人名簿ハ大正何年何月何日ヨリ何日間
何市役所何町村役場(何ノ場所)ニ於テ縦覽セシ
メ大正何年何月何日ヲ以テ確定セリ

官 職 氏 名 印

●投票書用紙様式



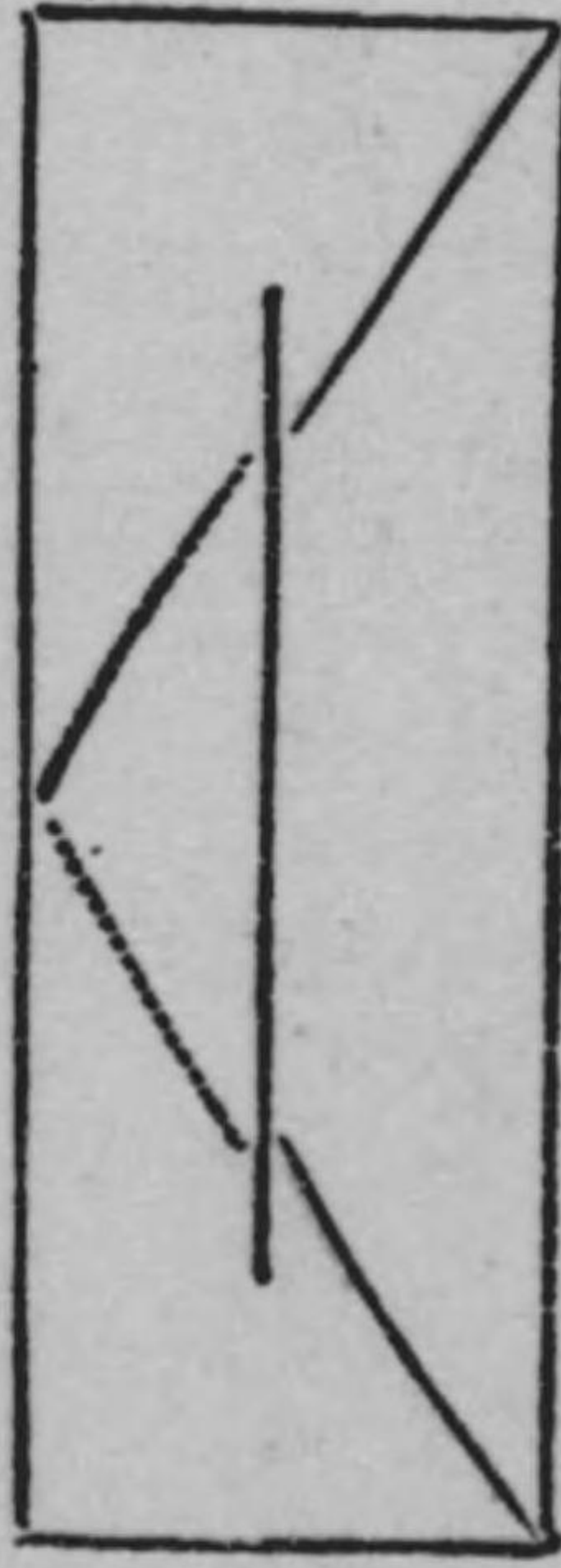
衆議院議員選舉法施行規則

此ノ端ヲ切目ニ差込ムヘシ

表



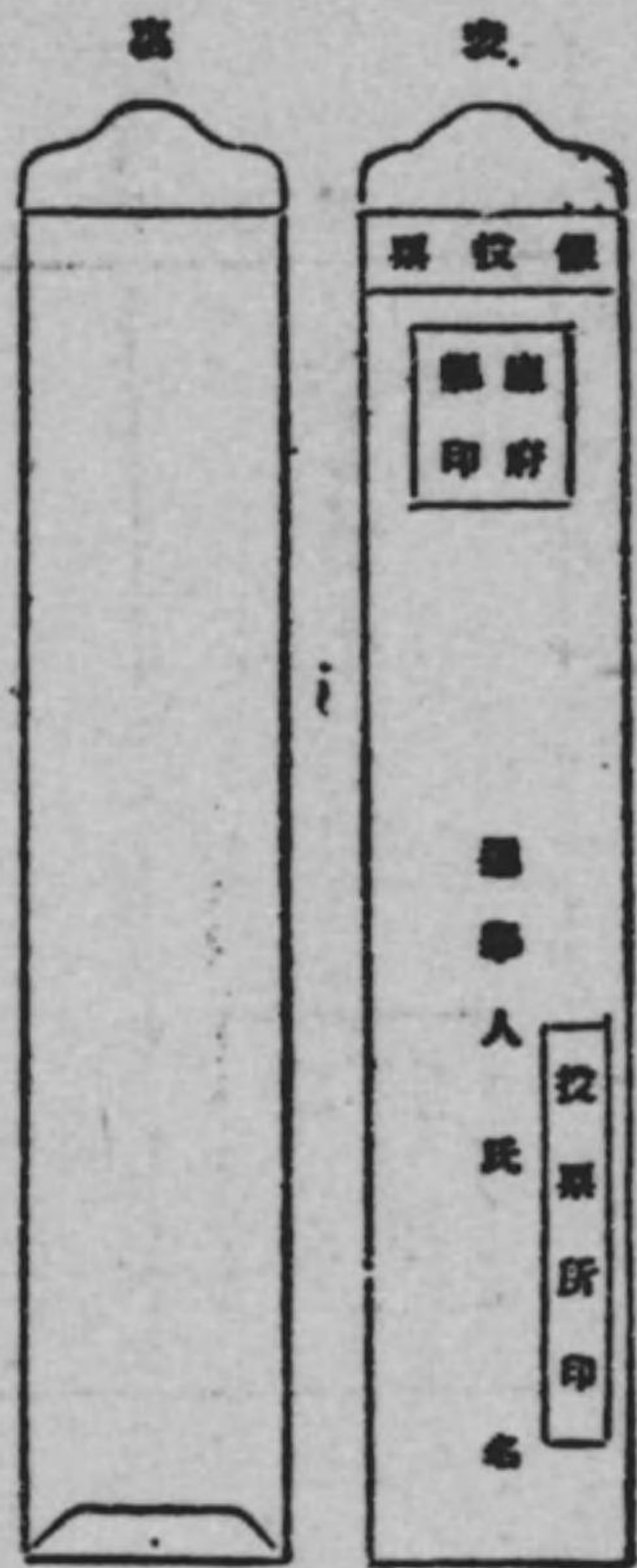
裏



備考

用紙ハ折疊ミタル場合ニ於テ外部ヨリ被選舉
人ノ氏名ヲ透視シ得サル紙質ノモノヲ用フヘ
シ

衆議院議員選舉法第三十一條第三項及第四項ノ規定ニ依ル封筒様式

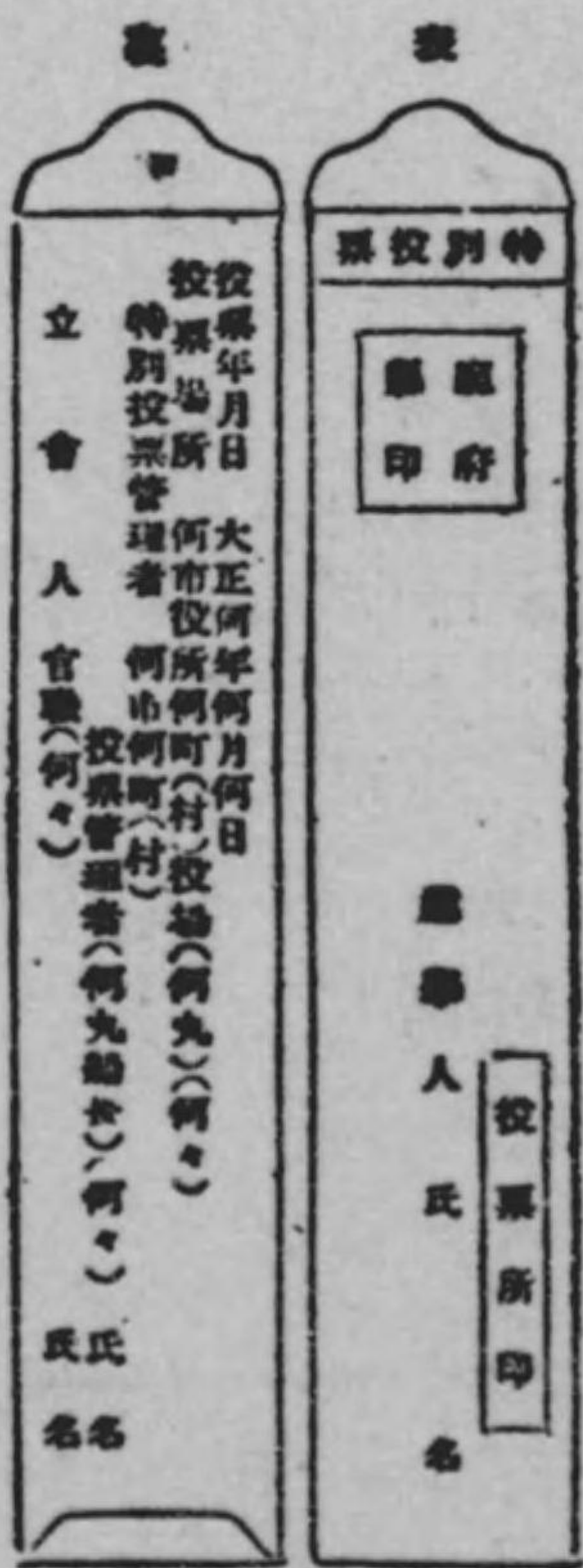


備考

投票所印ハ豫メ封筒ニ左ノ印章ヲ押捺シ置キ各投票所ニ於テ投票所名ヲ記入シ之ニ代フルモ妨ナシ

投票所

衆議院議員選舉法施行令第二十九條ノ規定ニ依ル投票用封筒様式



備考

投票所印ハ豫メ封筒ニ左ノ印章ヲ押捺シ置キ各投票所ニ於テ投票所名ヲ記入シ之ニ代フルモ妨ナシ

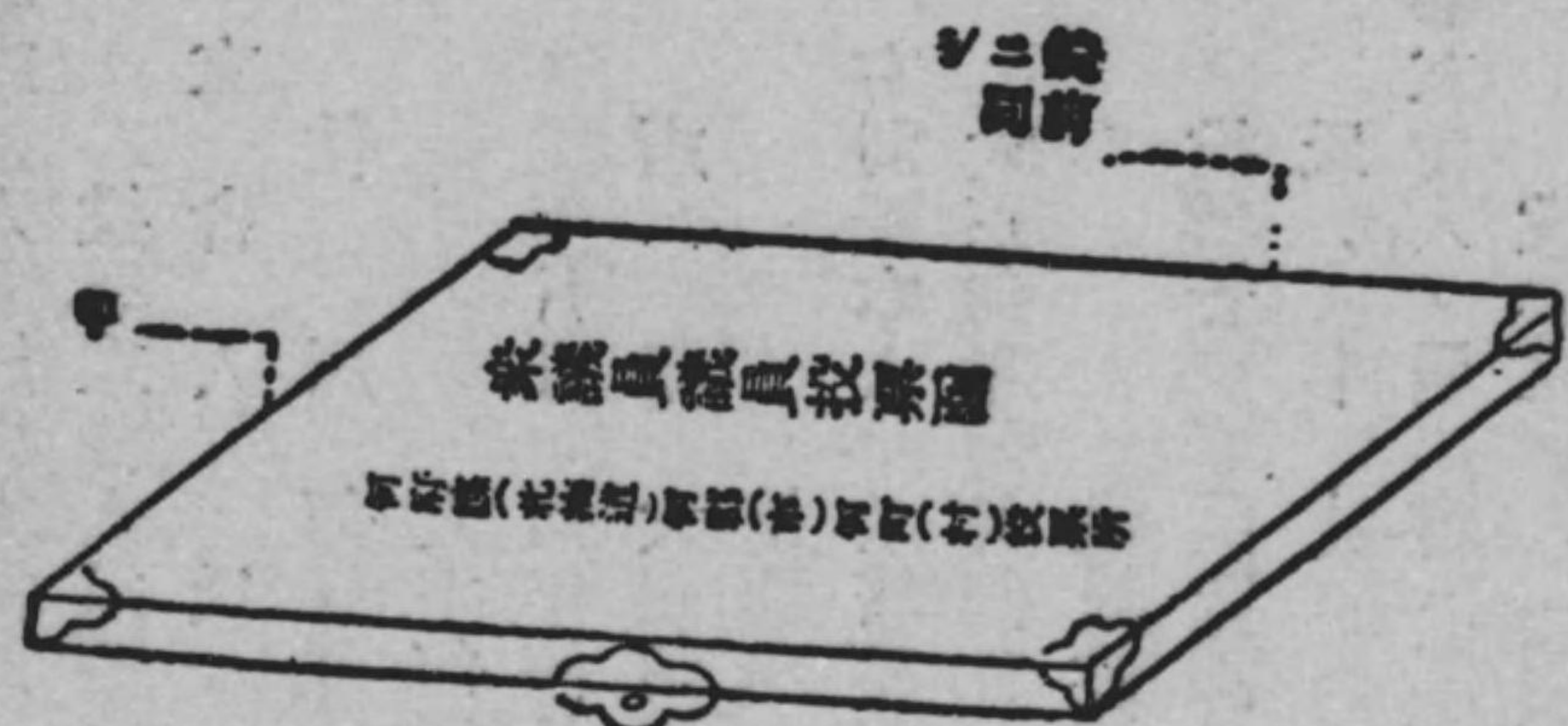
投票所

點字投票

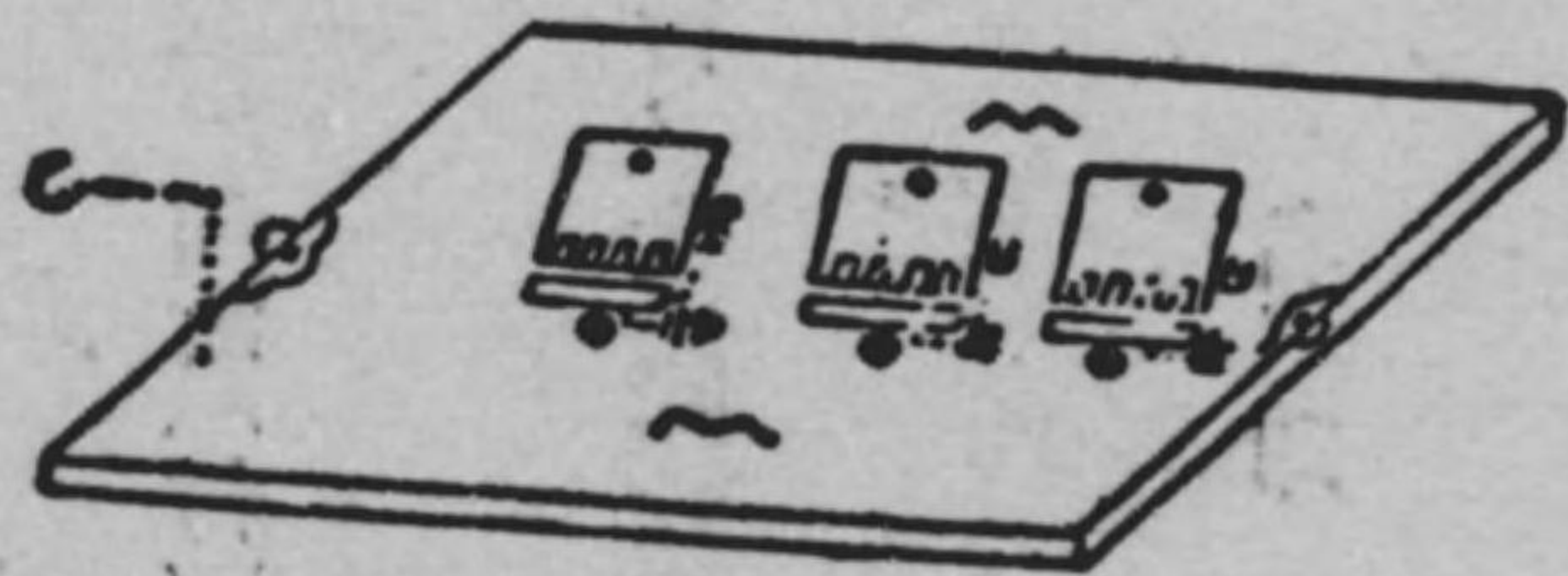
衆議院議員選舉法施行令第二十一條第二項及第三項並第二十九條第二項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スヘキ點字投票ナル旨ノ印様式

●投票函様式

厚仕上凡八歩 高凡二尺 巾凡二尺五寸 横凡一尺五寸 但シ大小ハ選挙人ノ多寡ニ應シ適宜ニ之ヲ造ルヘシ



此ハ此ノ内ノ錠ニ用モ具ノハシメテ



投票口ハ便宜ニ從ヒ一箇又ハ二箇ト爲スモ妨ナシ此ノ蓋ハ蝶番ニ造リ投爲スモ妨ナシ此ノ蓋ハ蝶番ニ造リ投ノ票終レハ蓋ヲ爲シ錠ヲ卸ス但シ内蓋ノ錠ハ五箇所共一種ノモノヲ用フ

●立會人ノ届出書様式

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)届

立會人 氏 名

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)

大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選 舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院議

員選舉

右別紙本人ノ承諾書相添届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名 印

投票管理者(開票管理者)(選舉長)

氏 名 宛

●立會人ノ届出書ニ添付スヘキ承諾書様式

投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)承諾

書

大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選舉ニ於ケル投票立會人(開票立會人)(選舉立會人)タルコトヲ承諾候也

大正何年何月何日

何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何(町)何番地

氏 名 印

議員候補者 氏 名 宛

議員候補者ノ届出書様式

衆議院議員候補者届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リ

テハ成ル可ク明細ニ記載スルコト)

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)

大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選 舉 昭和何年何月何日執行ノ衆議院議

員選舉

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添立候補届出候也

大正何年何月何日

選舉長 氏 名 宛 氏 名 印

議員候補ノ推薦届出書様式

衆議院議員候補者推薦届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リ

テハ成ルヘク明細ニ記載スルコト)

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)

大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選 舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院

議員選舉

推薦届出者 氏 名

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)

大字何(町)何番地

生年月日 何年何月何日

(推薦届出者)(氏 名)

(住 居)(何府縣(北海道)何郡(市)何町

(村)大字何(町)何番地)

(生年月日)(何年何月何日)

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添推薦届出候也

大正何年何月何日

氏 名 印

選舉長 氏 名 宛

議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書様式

衆議院議員候補者辭退届

議員候補者 氏 名

事 由 大正何年何月何日華族ノ戸主ト爲

リタル爲(何々ノ爲)被選舉權ヲ有

セサルニ至リタリ

右辭退届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名 印

選舉長 氏 名 宛

備考

事由ハ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲議

員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ限り記載

スヘシ

●衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項ノ規

定ニ依ル證明書様式

證明書

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)
大字何(町)何番地

職 業 何々(成ルヘク明細ニ記載スルコト)

選舉人 氏 名

右ハ左ノ事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ至リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキ者ナルコトヲ證明ス

大正何年何月何日

官 職 (何丸船長)(何業務主)

氏 名 印

一 大正何年何月何日午前何時何丸(總噸數何噸)(積石數何石)ニ乗組ミ何港出帆何航路ヲ何地へ航海大正何年何月何日午前何時何港歸着

〔一〕大正何年何月何日午前何時何丸(總噸數何噸)(積石數何石)ニ乗組ミ何港出帆何地沖合ニ於テ何々漁業ニ從事シ(何々ニ從事シ)大正何年何月何日午前何時何港歸着

〔一〕大正何年何月何日午前何時何驛發何線鐵

道列車ニ乗務シ大正何年何月何日午前何時何驛歸着

〔一〕大正何年何月何日午前何時ヨリ大正何年何月何日迄演習召集(教育召集)ノ爲何部隊(何々)ニ召集中

〔一〕大正何年何月何日午前何時何艦船ニ乗組ミ何港出帆何地へ航海大正何年何月何日午前何時何港歸着

●投票錄様式

大正何年何月何日 行何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)衆議院議員投票所投票錄

一 投票所ハ何市役所何町(村)役場(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ

二 左ノ投票立會人ハ何レモ投票所ヲ開クヘキ時刻迄ニ投票所ニ參會シタリ

住 居 氏 名

投票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者三人ニ達セサルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ

記載セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 居 氏 名

三 投票所ハ大正何年何月何日午前七時ニ之ヲ開キタリ

四 投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午後何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セサルニ至リタルニ依リ投票管理者ハ臨時ニ投票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ午前何時左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 居 氏 名

五 投票管理者ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票所ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票管理者及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

六 投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

七 選舉人ハ自ラ投票ヲ認メ之ヲ投票函ニ投入シタリ

八 投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナリヤ否ヤヲ確認スルコト能ハサリシヲ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル職氏名ヲシテ之ヲ選舉人ニ讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名セシメタリ

住 所 氏 名

投票管理者ハ左ノ選舉人ノ本人ナリヤ否ヤヲ確認スルコト能ハサリシヲ以テ投票立會人ノ面前ニ於テ其ノ本人ナル旨ノ宣言ヲ命シタルモ其ノ宣言ヲ爲ササルニ依リ本人ニ非スト認メ之ヲ投票所外ニ退出セシメタリ

住 居 氏 名

九 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄ナキモ之ニ登錄セララルヘキ確定判決書ヲ所持シ投票所ニ到リタルニ依リ投票管理者ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

十 左ノ選舉人ハ衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票ノ爲交付ヲ受ケタル投票用紙及投票用封筒ヲ返還シタルニ依リ投票管理者ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

住 居 氏 名

十一 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル旨ヲ申立タルヲ以テ投票管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

住 居 氏 名

十二 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否シタリ

住 居 氏 名

左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否スヘキ旨決定シタルモ同選舉人ニ於テ不服ヲ申立テタルヲ以テ(投票立會人氏名ニ於テ異議アリシヲ以テ)假ニ投票

ヲ爲サシメタリ

十三 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ點字投票ヲ拒否シタリ

住 居 氏 名

左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票管理者ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ點字投票ヲ拒否スヘキ旨決定シタルモ同選舉人ニ於テ不服ヲ申立テタルヲ以テ(投票立會人氏名ニ於テ異議アリシヲ以テ)假ニ點字投票ヲ爲サシメタリ

住 居 氏 名

十四 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認め之ヲ引換ニ投票用(紙封筒)ヲ交付シタリ

住 居 氏 名

十五 左ノ選舉人ハ投票所ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧騒ニ涉リ)(投票ニ關シ協議若ハ勸

誘ヲ爲シ)(何々ニ因リ)投票所ノ秩序ヲ紊リタルニ依リ投票管理者ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ従ハサルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ返付セシメ之ヲ投票所外ニ退出セシメタリ

住 居 氏 名

十六 投票管理者ハ投票所外ニ退出ヲ命シタル左ノ選舉人ニ對シ投票所ノ秩序ヲ紊ルノ虞ナシト認め投票ヲ爲サシメタリ

住 居 氏 名

投票管理者ニ於テ投票所外ニ退出ヲ命シタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

住 居 氏 名

十七 午後六時ニ至リ投票管理者ハ投票所ヲ閉ツヘキ時刻ニ至リタル旨ヲ告ケ投票所ノ入口ヲ鎖シタリ

十八 投票所閉鎖ノ時刻迄ニ投票管理者ノ受ケタル衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票左ノ如シ

投票管理者自ラ特別投票管理者トシテ受ケタルモノ

何 票

他ノ特別投票管理者ヨリ送致ヲ受ケタルモノ

何 票

衆議院議員選舉法施行令第三十二條第四項ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタルモノ

何 票

計

投票管理者ハ投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ前記投票受理如何ヲ決定シ更ニ投票用封筒ヲ開披シテ點字投票ニ付其ノ拒否ヲ決定シタリ

何 票

投票ヲ受理スヘシト決定シ且點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケサル何票ハ之ヲ直ニ投票シタリ

左ノ何人ノ投票ハ受理スヘカラスト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルヲ以テ各其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ不受理ノ決定又ハ點字投票ノ拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ

之ヲ投函シタリ

不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ

點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ

住居氏名

十九 午後何時投票所ニ在ル選舉人ノ投票結了

シタルヲ以テ投票管理者ハ投票立會人ト

共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ

タリ

二十 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ鑰

ハ投票函ヲ送致スヘキ左ノ投票立會人之

ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票管理者之ヲ保管

ス

氏名

二十一 投票函、投票録及選舉人名簿ヲ開票管

理者ニ送致スヘキ投票立會人左ノ如シ

氏名

二十二 左ノ何人ハ投票所ノ事務ニ從事シタリ

職氏名

職氏名

二十三 投票所ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

官職氏名

二十四 選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數

何人

二十五 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

何人

内

選舉人名簿ニ記載セラレタル選舉人ニシ

テ投票ヲ爲シタル者

何人

内

衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票ヲ爲

シタル者

何人

確定判決書ニ依リ投票ヲ爲シタル者

何人

投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數

何人

内

假ニ投票ヲ爲サシメタル者

何人

内

衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票中受

理スヘカラスト決定セラレタル投票ヲ爲

シタル者

何人

投票管理者ハ此ノ投票録ヲ作り之ヲ朗讀シタル

上投票立會人ト共ニ茲ニ署名ス

大正何年何月何日

投票管理者

職氏名

投票立會人

氏名

氏名

氏名

備考

様式ニ掲クル事項ノ外投票管理者ニ於テ投票

ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載

スヘシ

衆議院議員選舉法施行令第三十三條ノ願末書様

式

何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)衆議院議

員投票區衆議院議員選舉法施行令第三十三

條ノ願末書

一 左ノ選舉人ハ衆議院議員選舉法施行令第二

十六條乃至第二十八條ノ規定ニ依リ投票用

紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルニ依リ

該當事項アリト認メ之ヲ交付シタリ

住居氏名

請求 大正何年何月何日

事由 何丸船内從業中(何鐵道何線

鐵道列車乘務中)(何々)

證明書 官職氏名ノ證明書

交付 大正何年何月何日

住居氏名

請求 大正何年何月何日

事由 演習召集中

證明書 召集令狀ヲ提示シ證明書ノ提

出ニ代フ

交付 大正何年何月何日

住居氏名

請 求 大正何年何月何日
 事 由 何丸船内從業中
 證明書 何々ノ事由ニ因リ證明書ヲ提出スルコト能ハサル旨ヲ疏明ス
 交 付 大正何年何月何日
 計 人

二 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル旨ヲ申立テタルヲ以テ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付又ハ發送シタリ
 住 居 氏 名

三 左ノ選舉人ハ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルモ之ヲ拒絶シタリ
 住 居 氏 名

請 求 大正何年何月何日
 事 由 何鐵道何線鐵道列車乗務中
 證明書 提出セス
 拒 絶 大正何年何月何日
 拒絶事由 正當ノ事由ナク證明書ヲ提出

四 投票管理者ニ於テ自ラ特別投票管理者トシテ受ケタル投票左ノ如シ
 大正何年何月何日受
 住 居 氏 名

五 投票管理者ニ於テ投票所ヲ閉ツヘキ時刻迄ニ送致ヲ受ケタル投票左ノ如シ
 特別投票管理者何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)投票管理者送致
 住 居 氏 名

計 票

請 求 大正何年何月何日
 事 由 何々
 證明書 官職氏名ノ證明書
 拒 絶 大正何年何月何日
 拒絶事由 選舉人名簿ニ登録セラレズ(何々)
 計 何 人

セス
 住 居 氏 名

大正何年何月何日受
 住 居 氏 名

特別投票管理者何丸船長送致
 大正何年何月何日受
 住 居 氏 名

何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)投票管理者送致
 大正何年何月何日受
 住 居 氏 名

計 票

六 左ノ選舉人ハ交付ヲ受ケタル投票用紙及投票用封筒ヲ返還シタリ
 大正何年何月何日返還
 住 居 氏 名

大正何年何月何日返還
 住 居 氏 名

大正何年何月何日返還
 住 居 氏 名

投票管理者ハ此ノ願末書ヲ作り茲ニ署名ス
 大正何年何月何日
 投票管理者

備考
 様式ニ掲タル事項ノ外投票管理者ニ於テ衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ
 ●開票録様式
 大正何年何月何日 行何府縣(北海道)何郡(市) 衆議院議員開票所開票録
 一 開票所ハ何市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
 二 左ノ開票立會人ハ何レモ開票所ヲ開クヘキ時刻迄ニ開票所ニ參會シタリ
 住 居 氏 名
 住 居 氏 名
 開票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リ開票立會人中參會スル者三人ニ達セサルニ依リ開票管理者ハ臨時ニ開票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ
 住 居 氏 名

三 大正何年何月何日開票管理者ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ翌何日午後何時ニ開票所ヲ開キタリ

四 開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午後何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セサルニ至リタルニ依リ開票管理者ハ臨時ニ開票區内ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ午後何時左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住 居 氏 名

五 開票管理者ハ開票立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數 何 票

投票人總數 何 人

外

假ニ爲シタル投票數 何 票

假ニ爲シタル投票人數 何 人

六 投票管理者ヨリ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住 居 氏 名

右投票區別内譯左ノ如シ

何町(村)投票區(何市何々投票區)

投票數 何 票

投票人數 何 人

外

假ニ爲シタル投票數 何 票

假ニ爲シタル投票人數 何 人

(投票數ト投票人數ト符合セス即チ投票數ハ投票人數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スヘシ))

何町(村)投票區(何市何々投票區)

、、、、

、、、、

開票管理者ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人ノ意見ヲ聽キ左ノ通之ヲ決定セリ

受理セシモノ

一事由何々 住 居 氏 名

一事由何々 住 居 氏 名

受理セサリシモノ

一事由何々 住 居 氏 名

七 開票管理者ハ投票區毎ニ假ニ爲シタル投票ニシテ受理スヘキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上總テノ投票ヲ混同シ開票立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

八 開票事務ニ從事スル官職氏名及官職氏名ノ二人ハ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算シタリ

九 開票管理者ニ於テ開票立會人ノ意見ヲ聽キ有效又ハ無效ト決定シタル投票左ノ如シ

住 居 氏 名

一有效ト決定シタルモノ 何 票

一無效ト決定シタルモノ 何 票

内

一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ 何 票

二 議員候補者ニ非サル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ 何 票

三 、、、、

總計 何 票

右投票區別内譯左ノ如シ

何町(村)投票區(何市何々投票區)

一有效ト決定シタルモノ 何 票

一無效ト決定シタルモノ 何 票

内

五 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次開票管理
者ノ報告ヲ調査シ開票區毎ニ議員候補者ノ
氏名及其ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候
補者ノ得票總數ヲ朗讀シタリ

六 各議員候補者ノ得票數左ノ如シ

何 票 氏 名
何 票 氏 名
何 票 氏 名

七 議員定數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票ヲ
除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ四分ノ一
ノ數ハ何票ナリ

議員候補者中其ノ得票數此ノ數ニ達スル者
左ノ如シ

何 票 氏 名
何 票 氏 名
何 票 氏 名

右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何人
ヲ以テ當選人トス

氏 名
氏 名

但シ氏名及氏名ハ得票ノ數相同シキニ依
リ其ノ年齢ヲ調査スルニ氏名ハ何年何月
何日生、氏名ハ何年何月何日生ニシテ氏
名年長者ナルヲ以テ氏名ヲ以テ當選人ト
定メタリ(同年月日ナルヲ以テ選舉長ニ
於テ抽籤シタルニ氏名當選セリ依テ氏名
ヲ以テ當選人ト定メタリ)

八 議員定數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票ヲ
除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ十分ノ一
ノ數ハ何票ナリ

議員候補者中其ノ得票數此ノ數ニ達セサル
者左ノ如シ

何 票 氏 名
何 票 氏 名

九 午前何時選舉會ノ事務ヲ結了ス
左ノ何人ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

官 職 氏 名
官 職 氏 名

十 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

官 職 氏 名

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選
舉立會人ト共ニ茲ニ署名ス

大正何年何月何日

選舉長 氏 名
官 職 氏 名
選舉立會人 氏 名

選舉會ヲ開クヘキ時刻ニ至リ選舉立會人中
參會スル者三人ニ達セサルニ依リ選舉長ハ
臨時ニ選舉區内ニ於ケル選舉人名簿ニ記載
セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ選舉立會人
ニ選任シタリ

住 居 氏 名
住 居 氏 名

備考

様式ニ掲クル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ
關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載ス
ヘシ

選舉錄様式ノ二

大正何年何月何日 何府縣(北海道(第何區))
開 衆議院議員選舉會選舉錄

一 選舉會場ハ何府縣廳何市役所(何ノ場所)
ニ之ヲ設ケタリ

二 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クヘキ
時刻迄ニ選舉會ニ參會シタリ

三 届出アリタル議員候補者ノ數何人ニシテ選
舉スヘキ議員ノ數何人ヲ超エサル爲投票ヲ
行ハサルコト大正何年何月何日確定シタル
ヲ以テ大正何年何月何日午 前 後 何時ニ選舉會
ヲ開キタリ

住 居 氏 名

四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午 前
何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲
其ノ數三人ニ達セサルニ至リタルニ依リ選
舉長ハ臨時ニ選舉區内ニ於ケル選舉人名簿
ニ記載セラレタル者ノ中ヨリ午 前 後 何時左ノ
者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住 居 氏 名

五 届出アリタル議員候補者ノ氏名左ノ如シ

氏 名

氏 名

氏 名

六 選舉長ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ議員候補者ノ被選舉選舉權ノ有無ヲ決定シタリ有リト決定シタル者

氏 名

氏 名

無シト決定シタル者

一事由何々

氏 名

七 選舉スヘキ議員ノ數何人ニシテ被選舉權有リト決定シタル議員候補者ノ數何人ナリ依テ左ノ何人ヲ以テ當選人ト定ム

氏 名

氏 名

氏 名

八 午前何時選舉會ノ事務ヲ結了ス

九 左ノ何人ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

十 選舉會ニ臨シタル官吏左ノ如シ

官 職 氏 名

官 職 氏 名

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ茲ニ署名ス

大正何年何月何日

選舉長

官 職 氏 名

官 職 氏 名

官 職 氏 名

官 職 氏 名

官 職 氏 名

備考

様式ニ掲クル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スヘシ

●當選證書様式 (用紙鳥ノ子四ツ切)

衆議院議員當選證書

住 居 氏 名

右何府縣(北海道)(第何區)ニ於テ衆議院議員ニ當選シタルコトヲ證ス

大正何年何月何日

地方長官 氏 名 印

●選舉運動ノ費用ノ精算届書様式

選舉運動費用精算届

何府縣(北海道)(第何區)

議員候補者 氏 名

前記議員候補者ノ大正何年何月何日執行衆議院議員選舉(衆議院議員選舉再投票)ニ於ケル選舉運動ノ費用精算ノ結果左記ノ通相違無之依テ衆議院議員選舉法第百六條ニ依リ届出候也

大正何年何月何日

選舉事務長 氏 名 印

● 地方長官(警視總監)宛 記

一支出總額 金何圓何錢

(一)選舉事務長ノ支出シタル額 金何圓何錢

(二)選舉事務長ノ承諾ヲ得テ支出シタル額 金何圓何錢

内 議員候補者ノ支出シタル額 金何圓何錢

選舉委員ノ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務員ノ支出シタル額 金何圓何錢

議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

議員候補者、選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

内 議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務員ニ非サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

(四)立候補準備ノ爲ニ支出シタル額	金何圓何錢
一支出明細	
(一)報酬	金何圓何錢
選舉事務員	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
傭人	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
(二)家屋費	金何圓何錢
選舉事務所	金何圓何錢
何選舉事務所	金何圓何錢
何選舉事務所	金何圓何錢
集會會場	金何圓何錢
何集會會場	金何圓何錢
何集會會場	金何圓何錢
(三)通信費	金何圓何錢
郵便料	金何圓何錢
電報料	金何圓何錢
(四)船車馬費	金何圓何錢
其ノ他	金何圓何錢
電話料	金何圓何錢
汽車賃	金何圓何錢
電車賃	金何圓何錢
自働車賃	金何圓何錢
馬車賃	金何圓何錢
人力車賃	金何圓何錢
船賃	金何圓何錢
其ノ他	金何圓何錢
(五)印刷費	金何圓何錢
(六)廣告費	金何圓何錢
(七)筆墨紙費	金何圓何錢
(八)沐浴費	金何圓何錢
(九)飲食物費	金何圓何錢
(十)雜費	金何圓何錢
計	金何圓何錢
一實費辨償	金何圓何錢
(一)選舉事務長	金何圓何錢
(二)選舉委員	金何圓何錢

何某へ	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
(三)選舉事務員	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
(四)傭人	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢
何某へ	金何圓何錢

備考

- 一 衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ別ニ精算届書ヲ作成スヘシ
- 二 精算ノ届出ハ最後ニ選舉事務長ノ職ニ在リタル者ヨリ之ヲ爲スヘシ
- 三 實費辨償ノ項ニハ支出明細ノ項ニ記載シタルモノノ中實費辨償ニ係ルモノヲ重ネテ記載スヘシ

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關スル證明ノ件

(大正十五年二月三日 陸軍省令第一號)

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關スル證明ハ當該聯隊長又ハ獨立隊長(分屯スル歩兵大隊ノ長ヲ含ム)ニ於テ之ヲ爲スヘシ

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第四號ノ部隊等ニ關スル件

(大正十五年二月十五日 海軍省令第一號)

勅令又ハ軍令ヲ以テ各別ニ設置セラレタル部隊、官衙及學校並左ニ掲クルモノハ之ヲ衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第四號ノ部隊又ハ陸上海軍各部トス

- 海軍機關學校練習科
- 海軍技術研究所出張所
- 海軍火藥廠爆藥部
- 海軍燃料廠採炭部
- 海軍燃料廠平壤鑛業部
- 海軍軍需支部
- 海軍建築部出張所
- 橫須賀海兵團練習部
- 佐世保海軍航空隊廣分遣隊
- 東京海軍無線電信所船橋送信所

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

選舉無料郵便規則

(大正十五年二月三日)
逓信省令第四號

選舉無料郵便規則

第一條 衆議院議員選舉法施行令第七十三條ノ通常郵便物(以下選舉無料郵便物ト稱ス)ノ差出人ハ選舉區内ニ在ル集配事務ヲ取扱フ郵便官署中一局ヲ差出郵便官署ト定メ最初ノ差出期日ノ前日迄(衆議院議員選舉法第六十七條第三項ノ事由ニ該當スル場合ハ當日迄)ニ選舉事務長ト連署シ左ノ事項ヲ記載シタル届出書ヲ當該差出郵便官署ニ提出スヘシ

- 一 差出郵便官署名
- 二 郵便物ノ種類及其ノ通數
- 三 差出期日
- 四 議員候補者ノ氏名

前項ノ場合ニ於テ衆議院議員選舉法第九十九條第二項等ノ事由ニ該當シ差出人二人アルトキト雖同一郵便官署ヲ差出郵便官署ト定メ連署ヲ以

テ其ノ届書ヲ提出スヘシ
 第一項第二號及第三號ノ事項ヲ變更シタルトキハ直ニ前二項ノ例ニ依リ其ノ旨差出郵便官署ニ届出ツヘシ
 差出郵便官署ハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

第二條 前條ノ場合ニ於テ選舉無料郵便物ノ差出人ハ選舉事務長ノ選任(議員候補者又ハ推薦届出者自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ)ヲ爲シタル者ナル旨ヲ證明シタル文書ヲ届書ニ添附スヘシ但シ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル推薦届出者死亡其ノ他ノ事由ニ因リ選舉無料郵便物ヲ差出スコトヲ得サル爲議員候補者差出人ト爲リタル者ナルトキハ其ノ旨届書ニ附記シ且該推薦届出者力選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル者ナル旨ヲ證明シタル文書ヲ添附スヘシ

第三條 第一條ノ届出ヲ爲シタル後差出人ニ異動アリタルトキハ新ニ差出人ト爲リタル者ハ選舉事務長ト連署シ直ニ差出郵便官署ニ其ノ旨届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ前條ノ規定ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テハ前ノ差出人ノ提出シタル届

出ハ新ニ差出人ト爲リタル者ノ提出シタルモノト看做ス第七條第一項但書ノ規定ニ依リ受ケタル承認ニ付テモ亦同シ

第四條 選舉無料郵便物ニハ其ノ表面左方上部ニ「選舉」ト表示スヘシ
 前項ノ表示ナキ郵便物ハ之ヲ有料郵便物トシテ取扱フ

第五條 選舉無料郵便物ニハ其ノ差出人カ第一條ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル議員候補者ニ非サル者ノ選舉運動ノ爲ニスル事項ヲ記載スルコトヲ得ス

第六條 選舉無料郵便物ハ市(東京、大阪、京都及名古屋ノ各地ニ在リテハ區以下之ニ同シ)町村毎ニ同文タルコトヲ要ス

第七條 同一市町村内ニ配達スヘキ選舉無料郵便物ハ之ヲ取纏メ一回ニ差出スコトヲ要ス但シ別ニ告示スル市町村内ニ配達スヘキモノニ付テハ差出郵便官署ノ承認ヲ受ケ之ヲ小區域ニ分チ各區域毎ニ差出スコトヲ妨ケス
 前項ノ規定ニ依リ選舉無料郵便物ヲ差出タルト

キハ該市町村(小區域ニ分チタルモノナルトキハ其ノ區域以下之ニ同シ)内ニ在ル各選舉人ニ付之ヲ差出シタルモノト看做ス

第八條 選舉無料郵便物ハ郵便官署ノ指示ニ從ヒ其ノ種類、通數等ヲ記載シタル郵送票ヲ添へ市町村別ニ把束シ之ヲ差出スヘシ
 前項ノ場合ニ於テハ差出郵便物ノ内容ヲ異ニスルモノ毎ニ其ノ見本一箇ヲ提出スヘシ

第九條 選舉無料郵便物ニハ通信日附印ヲ押捺セ

第十條 衆議院議員選舉法第四百十條第一項又ハ衆議院議員選舉法施行令第七十三條若ハ第七十四條ニ規定スル條件ヲ具備セサル郵便物ヲ選舉無料郵便物トシテ差出シタルトキハ之ヲ差出人ニ還付シ差出人ヨリ不納額ノ二倍ヲ徴收ス本規則第五條又ハ第六條ノ規定ニ違背シタルトキモ亦同シ

第十一條 選舉無料郵便物ニ關シテハ本令ニ定ルモノヲ除クノ外一般ノ規定ニ依ル

本令ハ大正十五年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

選舉無料郵便物ヲ小區域ニ分チテ差出スコトヲ得ル市町村

(大正十五年二月三日 逓信省告示第九十七號)

選舉無料郵便規則第七條第一項但書ニ依リ選舉無料郵便物ヲ小區域ニ分チテ差出スコトヲ得ル市町村ハ左ノ如シ

一 各市

二 左ノ町村

東京府 (荏原郡)品川町、大崎町、目黒町、世田谷町、平塚村、駒澤町、入新井町、大井町、大森町、蒲田町 (豊多摩郡)中野町、野方町、杉並町、大久保町、戸塚町、落合町、淀橋町、代々幡町、千駄ヶ町、澁谷町 (北豊島郡)板橋町、巢鴨町、瀧野川町、日暮里町、三河島町、南千住町、尾久町、王子町、岩淵町、高田町、西巢鴨町 (南足立郡)千住町 (南葛飾郡)小松川町、吾嬬町、隅田町、寺島町、龜戸町、大島

町、砂町

京都府 (紀井郡)伏見町、深草町 (天田郡)福知山町

山町

神奈川縣 (橋樹郡)保土ヶ谷町、鶴見町、田島町

(鎌倉郡)鎌倉町 (高座郡)藤澤町、茅ヶ崎町、(中郡)平塚町 (足柄下郡)小田原町

兵庫縣 (武庫郡)西灘村 (川邊郡)小田村 (津名郡)洲本町

新潟縣 (北蒲原郡)新發田町 (南蒲原郡)三條町

埼玉縣 (北足立郡)大宮町 (大里郡)熊谷町

茨城縣 (多賀郡)日立町

栃木縣 (上都賀郡)鹿沼町、足尾町 (下都賀郡)栃木町

三重縣 (桑名郡)桑名町 (飯南郡)松阪町

愛知縣 (東春日井郡)瀬戸町 (碧海郡)安城町

静岡縣 (田方郡)三島町 (富士郡)大宮町 (志太郡)島田町

滋賀縣 (犬上郡)彦根町

長野縣 (諏訪郡)上諏訪町、平野村

宮城縣 (牡鹿郡)石巻町

選舉無料郵便物ヲ小區域ニ分チテ差出スコトヲ得ル市町村

福島縣 (西白河郡)白河町 (石城郡)平町、内郷村
 岩手縣 (上閉伊郡)釜石町
 青森縣 (三戸郡)八戸町
 山形縣 (飽海郡)酒田町
 秋田縣 (山本郡)能代港町
 福井縣 (敦賀郡)敦賀町
 富山縣 (射水郡)新湊町
 鳥取縣 (西伯郡)米子町
 岡山縣 (淺口郡)玉島町
 山口縣 (都濃郡)徳山町 (佐波郡)防府町 (吉敷郡)山口町 (阿武郡)萩町
 和歌山縣 (西牟婁郡)田邊町 (東牟婁郡)新宮町
 福岡縣 (鞍手郡)宮田村 (嘉穂郡)稻築村 穂波村、飯塚町 (筑紫郡)堅粕町 (企救郡)足立村 (田川郡)伊田町、後藤寺町
 大分縣 (下毛郡)中津町
 佐賀縣 (東松浦郡)相知村
 熊本縣 (葦北郡)水俣町
 宮崎縣 (西諸縣郡)小林町

鹿兒島縣 (鹿兒島郡)谷山町 (揖宿郡)額娃村 (川邊郡)枕崎町 (日置郡)串木野村 (出水郡)阿久根町
 沖繩縣 (國頭郡)本部村 (宮古郡)平良町
 北海道 (空知郡)岩見澤町、沼貝町、砂川町 (夕張郡)夕張町 (河西郡)帶廣町 (網走郡)網走町 (常呂郡)野付牛町

選舉運動ノ爲ニスル文書 圖畫ニ關スル件

(大正一五年二月内務省令第五號)

大正十四年法律第四十七號衆議院議員選舉法第百條ニ依リ選舉運動ノ爲頒布シ又ハ揭示スル文書圖畫ノ制限ニ關スル件左ノ通定ム

選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件

第一條 選舉運動ノ爲文書圖畫(信書ヲ除ク以下之ニ同シ)ヲ頒布シ又ハ揭示スル者ハ表面ニ其ノ氏名及住居ヲ記載スヘシ但シ名刺及選舉事務所ニ揭示スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二條 選舉運動ノ爲頒布シ又ハ揭示スル引札、張札ノ類ハ二度刷又ハ二色以下トシ長三尺一寸幅二尺一寸ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉運動ノ爲使用スル名刺ノ用紙ハ白色ノモノニ限ル

第三條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ハ議員候補者一人ニ付通シテ百箇以內トシ白色ニ黑色ヲ用ヒタルモノニ限り且縦九尺横二尺ヲ超

ユルコトヲ得ス

第四條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ハ選舉事務所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ一町以內ノ區域ニ於テハ選舉事務所一箇所ニ付通シテ二箇ヲ超ユルコトヲ得ス

第五條 選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ハ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三町以內ノ區域ニ於テ之ヲ頒布シ又ハ揭示スルコトヲ得ス

第六條 選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ハ航空機ニ依リ之ヲ頒布スルコトヲ得ス

第七條 選舉運動ノ爲ニスル張札、立札、看板ノ類ハ承諾ヲ得スシテ他人ノ土地又ハ工作物ニ之ヲ揭示スルコトヲ得ス

附則
本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法施行令中改正

(昭和三年十一月六日)
勅令第二百六十四號

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ衆議院議員選舉法施行令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
衆議院議員選舉法施行令中左ノ通改正ス

第十三章ノ二 市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル選舉ノ施行

第九條ノ二 選舉區ノ境界ニ涉リテ境界ノ變更アリタル市町村ニ於テ行フ衆議院議員選舉法第七十五條及第七十九條ノ選舉ニ付テハ同法第二條ノ市町村ノ區域トシ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ市町村長ハ關係市町村長數人アルトキハ其ノ者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第九條ノ三 前條ノ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ關係市町村長ハ選舉前選舉人名簿中市町村ノ境界ノ變更ニ因リ異動アリタル區域ニ係ル部分ヲ投票管理ニ送付スベシ

第九條ノ四 第九條ノ二ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉法第三條ノ郡市ノ區域ハ最近ニ總選舉ノ行ハレタル郡市ノ區域トシ開票管理ニ送付スベシ

ベキ支廳長又ハ市長ハ關係支廳長又ハ市長數人アルトキハ其ノ者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第九條ノ五 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル第九條ノ二ノ選舉ニ付テハ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ地方長官ハ其ノ異動アリタル區域ガ最近ノ總選舉ノ際屬シタル府縣ノ地方長官トス

第九條ノ六 第九條ノ二ノ選舉ニ關スル費用ニシテ第六十九條乃至第七十二條ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ內務大臣ノ定ムル所ニ依ル

第九條ノ七 左ノ場合ニ於テ選舉又ハ投票ヲ行フベキ區域ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタルトキハ其ノ選舉又ハ投票ニ付テハ前五條ノ規定ヲ準用ス

一 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フトキ
二 衆議院議員選舉法第三十七條ノ投票ヲ行フトキ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
本令ハ本令施行ノ日以前ニ於テ市町村ノ境界ノ變更

更アリタル場合ニ於ケル選舉又ハ投票ニ付テモ亦之ヲ適用ス

衆議院議員選舉法施行規則中改正

(昭和三年十一月六日)
內務省令第四十號

衆議院議員選舉法施行規則中左ノ通改正ス

第十三條 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル衆議院議員選舉法施行令第九條ノ二ノ選舉ニ要スル費用ニシテ同令第六十九條及第七十二條ニ掲グルモノハ其ノ異動アリタル區域ガ最近ノ總選舉ノ際屬シタル府縣ノ負擔トス

第十四條 衆議院議員選舉法施行令第九條ノ二ノ選舉ノ爲選舉長及選舉會場ニ要スル費用ハ最近ノ總選舉ノ際關係行政廳タリシ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スベシ此ノ場合ニ於テハ同令第七十一條ノ規定ヲ準用ス

第十五條 選舉區ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル衆議院議員選舉法施行令第九條ノ七第二號ノ投票ヲ行フトキハ前五條ノ規定ヲ準用ス

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法施行規則中改正

本令ハ本令施行ノ日以前ニ於テ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル選舉又ハ投票ニ付テモ亦之ヲ適用ス

選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件中改正

(昭和四年二月十九日)
內務省令第三號

大正十五年二月內務省令第五號選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件中左ノ通改正ス

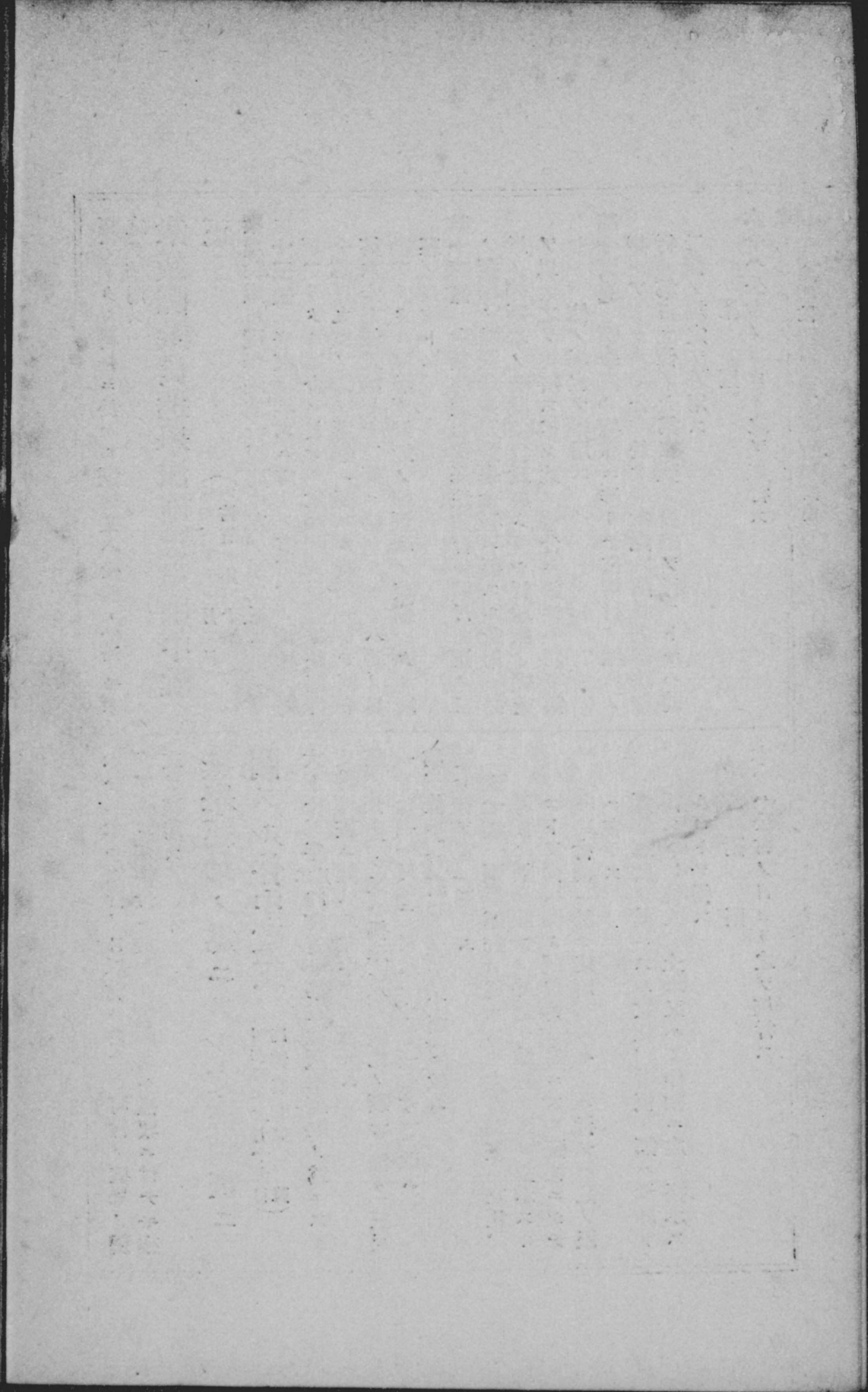
第二條中「シ又ハ揭示」及「張札ノ類」ヲ削リ「三尺一寸」ヲ「一尺」ニ改ム
第三條中「百箇」ヲ「百五十箇」ニ改ム
第七條ヲ左ノ通改ム

第七條 選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ハ立札、看板ノ類ヲ除ク外之ヲ貼付シ又ハ揭示スルコトヲ得ス但シ演說會ノ爲ニスル張札ニシテ其ノ會場ニ於テ使用スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス

選舉運動ノ爲ニスル立札、看板ノ類ハ承諾ヲ得スシテ他人ノ土地又ハ工作物ニ之ヲ揭示スルコトヲ得ス

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

323
466



昭和五年一月十五日印刷
昭和五年一月二十日發行

定價金貳拾五錢

編輯者 大同書院編輯部
東京市神田區南甲賀町八番地
發行者 松本善次郎

發兌元

東京神田中央大學前
番替東京八一二三六番
電話神田二二二六番
大阪市北區梅田新道
番替大阪三一九七二番
電話北一六五三・五七五二番

大同書院

大賣捌

東京神田 巖松堂書店
東京神田 有斐閣書房

(部本製刷印院書同大)